

令和4（2022）年度 事業報告

I 法人の概要

II 実施した事業の概要

III 財務の概要

学校法人国際医療福祉大学

栃木県大田原市北金丸 2600 番 1

目次

I 法人の概要	
1. 建学の精神	1
2. 学生数	1
3. 役員（理事、監事）、評議員及び教職員	2
4. 大学の附属施設	3
II 実施した事業の概要	
1. 教育研究組織の設置・改組等	3
2. 中期的な計画及び事業計画の進捗・達成状況	3
3. 研究活動に係る外部資金獲得状況	4
4. 文部科学省研究拠点形成費等補助金による活動	4
5. 入学者選抜	4
6. 国家試験等合格状況	5
7. 就職状況	6
8. 社会的活動	6
9. 国際交流及び国際協力活動	16
10. 附属病院等の状況	21
III 財務の概要	
財務の概要	32
【別表1】 大学及び専門学校の学生数	33
【別表2】 研究活動に係る外部資金獲得状況	35
【別表3】 2023年度入試結果（2022年度実施）	37
【別表4】 国家試験等受験結果	39
【別表5】 就職決定状況・進路状況	40
【別表6】 本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績	41
【別表7】 附属病院の診療等実績の状況	46
【別表8】 財務の概要	49
【別表9】 校地校舎面積	53

2022年度 事業報告書

I 法人の概要

1. 建学の精神

病める人も、障害を持つ人も、健常な人も、互いを認め合って暮らせる「共に生きる社会」の実現を目指すことを建学の精神として掲げている。

2. 学生数（別表1→P33参照）

本法人が設置・運営する国際医療福祉大学及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の2023年3月31日現在の学生数は、以下のとおりである。

(1) 国際医療福祉大学

① 学部学生

○ 大田原キャンパス

保健医療学部 2,189 人、医療福祉学部 581 人、薬学部 1,026 人で、
大田原キャンパスの学部学生は 合計 3,796 人

○ 成田キャンパス

成田看護学部 428 人、成田保健医療学部 1,182 人、医学部 820 人で、
成田キャンパスの学部学生は 合計 2,430 人

○ 赤坂キャンパス

赤坂心理・医療福祉マネジメント学部は 482 人

○ 小田原キャンパス

小田原保健医療学部は 844 人

○ 大川キャンパス

福岡保健医療学部 934 人、福岡薬学部 370 人で、
大川キャンパスの学部学生は 合計 1,304 人

学部学生数は 合計 8,856 人

② 大学院学生

○ 医療福祉学研究科（修士課程及び博士課程の合計）は 743 人

○ 薬科学研究科（修士課程）は 1 人

○ 薬学研究科（博士課程）は 13 人

○ 医学研究科（修士課程及び博士課程の合計）は 117 人

大学院学生は 合計874人

国際医療福祉大学の学生数（学部学生及び大学院学生の合計）の 総合計 9,730 人

(2) 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学生数は 128 人

(3) 法人が設置する学校全体の学生数

本法人の設置・運営する国際医療福祉大学の学部学生・大学院学生及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の学生を合わせた **総合計は 9,858 人**

3. 役員（理事・監事）、評議員及び教職員

(1) 役員及び評議員（2023 年 3 月現在）

理 事	10 人（定数 9～11 人）
監 事	3 人（定数 3 人）
評議員	23 人（定数 19～23 人）

(2) 教職員数（2023 年 3 月現在）

○ 国際医療福祉大学

教員 1,045 人（教授 452 人、准教授 172 人、講師 220 人、助教 187 人、
助手 12 人、技術助手 2 人）

職員 4,740 人（事務系 1,328 人、医療系 3,412 人）

○ 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

教員 11人（副学校長、教員10人）
職員 3人（事務）

4. 国際医療福祉大学の附属施設（2023年3月現在）

国際医療福祉大学病院
国際医療福祉大学塩谷病院
国際医療福祉大学三田病院
国際医療福祉大学熱海病院
国際医療福祉大学市川病院
国際医療福祉大学成田病院
国際医療福祉大学介護老人保健施設マロニエ苑
国際医療福祉大学にしなすの総合在宅ケアセンター
国際医療福祉大学クリニック（健康管理センター、言語聴覚センター）

II. 実施した事業の概要

1. 教育研究組織の設置・改組等

- 生涯学習センター
2022年4月より、東京赤坂キャンパスに生涯学習センターを開設した。

2. 中期的な計画及び事業計画の進捗・達成状況

- 2022年度事業計画
 - ・学校法人ガバナンスの強化の一環として、2022年8月1日時点でのガバナンス・コード遵守状況を点検し、同9月で点検結果の取りまとめを行った。
- 中期的な計画
 - ・自己点検・評価委員会において、新たな中期目標・中期計画に沿った2021年4月から2023年3月までの自己点検・評価を行うべく取りまとめを行った。
 - ・2024年4月より大学院医学研究科公衆衛生学専攻（専門職大学院）設置を決定し、文部科学省に学部等設置認可申請書を提出した。
 - ・2024年4月より成田キャンパスに成田薬学部の開設を決定し、文部科学省に収容定員に係る学則変更の認可申請書を提出した。

3. 研究活動に係る外部資金獲得状況（別表2→P35参照）

文部科学省科学研究費助成事業は、交付件数 368 件、交付総額 263,768 千円（同外部分担研究者への交付金額を除く）となった。厚生労働省科学研究費補助金は、交付件数 64 件、交付総額 99,547 千円、日本医療研究開発機構（AMED）は、交付件数 40 件、交付総額 180,609 千円であった。奨学寄付金の受入は、185 件、95,227 千円、受託・共同研究費の受入は、78 件、161,036 千円である。以上の外部資金の獲得件数は 735 件（前年比-117 件）、獲得総額は 800,190 千円で、219,900 千円の減少となった。

4. 文部科学省研究拠点形成費等補助金による活動

多様なニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン

「未来がん医療プロフェッショナル養成プラン」（第3期がんプロ）

- 東京医科歯科大学を主管校に医療系 8 大学が連携し取り組むプログラム。
- 財政支援期間は、2017 年度からの 5 年間。交付は 2021 年度で終了（2022 年度交付無し）。
- 本学では、2018 年 4 月から大学院課程に 2 つの教育コースを開設。「ゲノム解析医療・希少がん診療に精通した医療者育成コース（インテンシブ）」は 1 年コースで 2021 年度末に 7 名修了。「ライフステージに対応したがんプロフェッショナル多職種協働人材育成コース」は 2 年コースで 2021 年度受講生が 2022 年度にアクティブラーニング実習のみを履修し 2022 年度末に 27 名修了。
- 本年度の活動状況は次のとおり。
 - ・「ライフステージに対応したがんプロフェッショナル多職種協働人材育成コース」の開講（2 年目カリキュラムの「アクティブラーニング実習」および選択科目）。
 - ・事業推進委員会の開催（4 回）。
 - ・専門部会・ワーキングへの参画（ゲノム部会・ゲノム症例検討会、小児がん・希少がん部会、薬剤師部会）
 - ・次期（第4期）がんプロ事業へ本学参画に向けての活動

5. 入学者選抜（別表3→P37参照）

- 全学部の延べ志願者数は、総計 13,049 人（前年比 97.6%、340 人減）、大学院を含めた総志願者数は、総計 13,588 人（前年比 98.0%、298 人減）であった。
- 2023 年度大学入試の概況としては、18 歳人口の減少及び新型コロナウイルス感染症が依然として継続する状況に加え、急激に進んだ物価上昇の影響も大きく、受験生の超安全志向、併願校数・受

験回数の絞り込み、専願制入試を中心とした年内入試へのシフトといった動きがより顕著となった。特に併願制入試における併願校数の絞り込み傾向が強まったことは、本学の志願者数にも大きな影響を及ぼしたものと考えられる。

- 初の卒業生を輩出した医学部の志願者数は、4,126人（前年比102.8%、112人増）であった。前年度に引き続き志願者数を伸ばすとともに、幅広く全国からの出願が見られるなど、好調に推移してきている。
- 看護・保健・福祉・薬・心理系学部については、延べ志願者数で8,923人（前年比88.9%、1,116人減）と減少が目立つ結果となった。年内に実施される専願制入試及び特待奨学生特別選抜までは志願者数に大きな減少は見られなかったものの、年明けの併願制入試である一般選抜と、特に大学入学共通テスト利用選抜での落ち込みが大きかった。受験生の安全志向、地元志向のさらなる高まりに加え、物価上昇の影響から併願校数・受験回数の絞り込みが進んだこと、学科新設（放射線・情報科学科〔成田〕、福岡薬学部）を受けて、ここ3年間は志願者増加傾向であったことなども対前年志願者数減少の要因と考えられる。
- 大学院については修士課程志願者数434人（前年比115.4%、58人増）、博士課程103人（前年比115.7%、134増）であった。新型コロナウイルス感染症流行以降、医療現場の多忙化や医療従事者の経済的な事情が影響して大学院進学希望者の状況は不安定な状態が続いていたが、感染の状況が落ち着きを見せ始めるとともに大学院への進学状況も感染症前の水準に戻ってきた。
- 新型コロナウイルス感染症流行後から本学の大学名がメディアに露出する機会が特に増加し、本学の知名度はかなり向上した。ただし、過去3年間にわたって対面での学生募集活動に大きな制限を強いられたことは、今後もまだしばらく志願者の動向に大きな影響を与える可能性がある。今後の学生募集活動にあたっては、従来型のオープンキャンパスの開催に加え、できるだけ多くの方々に本学各キャンパスの魅力を知ってもらう機会を創出するための様々なイベントを企画・実施するほか、ソーシャルメディアも十分に活用し、それぞれの地域戦略や競合校対策を練り上げ、PRポイントを整理した上で学科の魅力や特徴を全面に打ち出していくこととする。

6. 国家試験等合格状況（別表4→P39参照）

- 看護師（小田原保健医療学部）、保健師（成田看護学部、小田原保健医療学部、大学院医療福祉学研究所）、助産師（大学院医療福祉学研究所）、理学療法士（保健医療学部、成田保健医療学部、福岡保健医療学部）、作業療法士（保健医療学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部）、言語聴覚士（成田保健医療学部、福岡保健医療学部）、診療放射線技師（保健医療学部）、介護福祉士（医療福祉学部）、臨床工学技士（臨床工学特別専攻科）において100%の合格率となり、多職種多キャンパスで100%合格を達成した。

保健師（小田原保健医療学部）は2014年から9年連続合格率100%、作業療法士（小田原保健医療学部）は2019年から4年連続合格率100%、言語聴覚士（成田保健医療学部）は2020年から3年連続合格率100%となった。

また、保健師（成田看護学部）は受験開始の2019年から4年連続の合格率100%、介護福祉士（医療福祉学部）は受験開始の2017年から6年連続の合格率100%を達成している。

今年度初めて受験した医師（医学部）も99.2%と全国平均を上回り、全国2位の合格率であった。

- その他、すべての資格で全国合格率を大きく上回った。
- 塩谷看護専門学校（看護師）の合格率は、93.6%と全国合格率（90.8%）を上回った。
- 今後も国家試験等対策委員会をはじめ各学科において国家試験に向けた教育および対策のあり方について継続して分析・検討を行い、きめ細かなサポート体制をとっていくことが必要とされる。

7. 就職状況（別表5→P40参照）

2022年度も引続きすべての学部学科において100%の就職率となり、「就職に強い大学」である本学の特長を示している。学科教員による丁寧な個別指導はもとより、キャリア支援担当のサポートで、大学を挙げて学生の希望に沿い、個々の長所を生かせる就職先へと導いている。

また、WEBによる就職活動は、今後も継続される見通しであり、オンライン選考を想定した支援や対策にも引き続き力を入れていく。

8. 社会的活動

（1）作文コンテスト

- 2022年度は「共に生きる社会」作文コンテストがコロナ禍を経て3年ぶりに開催。

（2）公開講座

【大田原キャンパス】

- 市民開放授業

- ・「ボランティア論」

2022年4月8日（金）日～7月22日（全）全15回 受講者数延べ81人

- ・「総合講義-超高齢社会で認知症と向き合う」

2022年9月28日（水）～11月16日（水）全8回 受講者数延べ87人

- ・「総合講義（現代社会をどう見るか）」

2022年11月11日（金）～2023年1月4日（水）全8回 受講者延べ103人

- 認知症カフェ オレンジカフェ in 大田原 テーマ：「ほっと安心できる場所」

2022年4月～2023年3月 全10回（8、9月は中止）

利用者数20人

- 毎年開催しているキッズスクールは新型コロナウイルス感染防止のため、前年度に引き続き見合わせ

【成田キャンパス】

○ 公開講座〈健康シリーズ〉

第1回「自分の身体を知りましょう～身体測定～」

担当：理学療法学科(齋藤 正美教授) 2022年6月13日 受講者数53人

第2回「お口と認知症」

担当：言語聴覚学科(石山 寿子准教授) 2022年6月30日 受講者数59人

第3回「スポーツを行うための身体づくり～セルフコンディショニングを知ろう～」

担当：理学療法学科(田村 暁大助教/青木 章乃助教) 2022年9月18日 受講者数39人

第4回「あそびと発達(運動発達・手指機能の発達)」

担当：理学療法学科(富田 浩教授) 2022年10月30日 受講者数39人

第5回「認知症予防について」

担当：作業療法学科(澁井 実教授/寛 智裕助教) 2022年11月29日 受講者数63人

第6回「放射線と私たちの生活」

担当：放射線・情報科学科(小林 純也教授) 2022年12月9日 受講者数18人

第7回「新型コロナウイルス感染症・インフルエンザはどうなってるの？」

/「ウィズコロナ時代の健康づくり-がん検診について」

担当：医学検査学科(長沢 光章学科長/片山 博徳准教授) 2023年1月25日 受講者数23人

第8回「予防医学を学ぼう」

担当：3学部合同(各学科担当教員) 2023年2月9日 受講者数21人

第9回「コロナ禍の災害準備：自助・共助(自宅で過ごす準備、避難所へ行く準備)」

担当：看護学科(菱谷 純子准教授/吉岡 留美講師) 2023年2月25日 受講者数25人

【東京赤坂キャンパス】

○ 市民公開講座

第1回「愛着と発達に課題のある子どもたちーその苦悩と生きにくさを考える」

担当：橋本 和明教授 2022年10月8日 受講者数133人

第2回「米国臨床医療の舞台裏ー25年の米国医学生活で学んだことー」

担当：赤津 晴子教授 2022年12月17日 受講者数60人

第3回「こころが軽くなるコミュニケーション論」

担当：谷口 敬道教授 2023年1月21日 受講者数42人

第4回「話すことと食べることー誤嚥性肺炎を防ぐ意外な関係」

担当：倉智 雅子教授 2023年2月11日 受講者数48人

第5回「マスク時代の健康維持ーいい声でいい人生をー」

担当：渡邊 雄介教授 2023年3月11日 受講者数51人

- 大学院公開講座「乃木坂スクール」
 - ・前期 13 講座及び後期 11 講座の全 24 講座 受講者数 679 人
 - ・主な講座内容：「特別講座「新型コロナウイルス感染症対策の最前線～2022 年版～」」「医療・介護における DX と働き方改革」「2040 年に向けた支援機器の活用-介護ロボット・ICT・機器が拓く未来」「エンブリオロジスト必須講座／不妊治療の基礎から実際まで part2」「燃えよ、作業療法士！～日本の明日の作業療法を革新する～」等
- 認定看護管理者教育・保健師助産師看護師実習指導者講習会
 - ・生涯学習センター（看護部門）主催により、オンラインを中心に認定看護管理者教育課程・保健師助産師看護師実習指導者講習会を実施。全受講者数は、333 人（ファーストレベル 149 人、セカンドレベル 57 人、サードレベル 30 人、実習指導者講習会 97 人）。
- 医療安全管理者養成
 - ・生涯学習センター主催により、医療安全管理者養成研修を実施。全修了者数は 87 人。

【小田原キャンパス】

- 市民公開講座
 - ① 「手足の『しびれ』と上手に付き合しましょう」
7 月 7 日：小森哲夫小田原保健医療学部学部長 受講者数 50 人
 - ② 「見つめよう健幸習慣！！そして伸ばそう健幸寿命！！2022」
10 月 22 日：小田原キャンパス教員と学生によるオンライン講座 受講者数 46 人
- 公開授業：新型コロナウイルスの影響により中止

【大川キャンパス】

- 地域公開講座
 - ① 「人生 100 年時代をより良く生きるための健康管理について～生活習慣病や認知症の予防とつき合い方」
12 月 10 日：今村友裕講師 受講者数 32 人

(3) 産学官連携事業の推進

【大田原キャンパス】

- 産学・医工連携委員会を 2 回開催。企業とのマッチング等の検討を進めている。
- 栃木県工業振興課主催の次世代型医療福祉機器開発促進事業「拡大連携マッチング事業」において、「シーズピッチ・ニーズ研究会」を開催。（8 社、26 案件）
うち 8 件が、企業との連携を進めている。その他の 6 件についても、産学・医工連携推進委員会

と栃木県工業振興課とで調整し、今後の企業との面談等につなげるべく、引き続き対応中。

○ 「第 19 回学生&企業研究発表会」への参加

大学コンソーシアムとちぎの主催により、県内の大学が youtube で研究発表を行った。本学からは薬学科学生 2 チームがエントリーし、協賛企業冠賞であるタスク賞を受賞した。

【小田原キャンパス】

- 理学療法学科の前田佑輔 准教授が「ソニーグループ株式会社」と「身体各部位への振動刺激提示による姿勢保持及び映像酔いへの影響に関する研究」を継続して行っている。

【大川キャンパス】

- 2022 年度は、「堀場製作所株式会社との間で「表面プラズモン共鳴装置及び蛍光分光光度計を用いたエクソソーム解析による臨床検査用バイオマーカーの探索」の共同研究成果を国内特許出願した。2022 年度は国際特許を申請中である。また、「自動血球計数装置によるサラセミア診断」の共同研究の成果を国内特許出願し、さらに国際特許申請手続き中である。マイクロ RNA のアレイ解析について、東レ株式会社との間で共同研究契約を申請中である。

(4) 高大連携事業

【大田原キャンパス】

- 大田原女子高校の 2・3 年生を対象に 2003 年から毎年開講。1 講座 50 分、平日の放課後の時間帯から夏休みにかけて実施。高校生の進路に対する動機づけの一助となっている。
2022 年 6~8 月 全 30 講座を実施：受講生 44 名

【成田キャンパス】

○ 千葉県立東葛飾高等学校

- ・ 8月 10日 キャンパス見学会 61 名
講演「大学・医学部紹介」(河上医学部長)、
模擬授業「医学英語」(押味准教授)、
模擬・体験授業「子どもの診察呼吸状態の悪い小児を見抜くには？」(椎間講師)、
SCOPE 見学(広報職員)

- ・ 9月 30日 講演「本学医学部の紹介」(吉田副医学部長) 61 名

- ・ 11月 20日 体験型授業「リハビリ入門講座-発達・小児理学療法-」(富田講師) 29 名

- ・ 1月 22日 「医歯薬研究講座・研究発表大会」来賓として出席・講評(押味准教授)

○ 千葉県立成田北高等学校

- ・ 6月 30日 講演「医療現場で働く医療人として必要なもの」(谷口学科長) 280 名

- ・ 11月 10日 講演「医療職のキャリア形成」(長沢学部長) 280 名

- その他(成田キャンパスの実績)

- 模擬授業の実施（千葉県 20 校、茨城県 11 校、宮城県 3 校、福島県 1 校）。
- 見学会の実施（千葉県 8 校、茨城県 10 校）。※感染症拡大の影響により 1 校中止。

【東京赤坂キャンパス】

- 赤坂キャンパスは高大連携対象高校はなし
- その他
 - 高校内模擬授業の実施：計 25 校
 - 心理学科 17 校（東京 8 校、埼玉 2 校、千葉 2 校、茨城 3 校、静岡 1 校、秋田オンライン 1 校）
 - 医療マネジメント学科 8 校（東京 5 校、埼玉 1 校、神奈川 1 校、茨城 1 校）
 - 大学見学の実施：計 3 校（埼玉 1 校、千葉 1 校、神奈川 1 校）

【小田原キャンパス】

- 「県立高校生学習活動コンソーシアム協議会」に加盟（2016 年度より）
神奈川県教育委員会が設置した協議会である。県立高校と各教育機関及び企業・研究機関との連携拡充により、生徒の主体的な学びへとつながる様々な教育機会の提供の充実を図り、神奈川の教育や産業の発展に寄与することを目的としている。
 - 6/30（木）出前授業 神奈川県立平塚中等教育学校 1 学年 30 名
- その他
神奈川県 27 校、静岡県 10 校、東京都 7 校へ模擬授業の実施。

【大川キャンパス】

- 大川樟風高校
2007 年度に 2、3 年生を対象に開講。今年度は 2 年生対象で、障害に関する基礎知識、コミュニケーションや支援の方法、および医療を学ぶ 3 講座を学内で開講。高校の学校設定科目「みんなで福祉」を選択した 8 名を対象に、「できないを可能にする作業療法士の知恵」（9 月）、「自分らしく生きることを支援する作業療法」（11 月）、「シミュレータを用いた超音波検査体験」（11 月）の 3 講座を担当した。高校教員 2 名が引率。
- 杉森高校
6 月 10 日（金）に普通科医療系進学コース 2・3 年生 33 名を対象にした大学見学を実施。「高校の日頃の授業では学ぶことができない専門性を学び、医療・リハビリ分野への進路意識・学習意欲を育てたい」という高校側の依頼に応えたもの。理学療法学科で『腹筋運動から 理学療法士を考えてみよう』、作業療法学科で『基本能力・応用能力・適応能力にかかわる作業療法』と題した模擬授業を実施したほか、学科の学びを説明。高校教員 3 名が引率。
- 佐賀東高校

8月23日(火)に大学の学びを実体験する大学見学会を実施。2・3年生20名を対象に、理学療法学科でストレッチによる理学療法体験と講義、作業療法学科で①地域の高齢者を対象に開催している認知症予防のための「すこやかカフェ」(本学の学生や留学生センターの留学生もボランティアで参加)の見学、②脳のリハビリをテーマとした作業療法体験と講義を、それぞれ40間実施。高校教員1名が引率。

○ 別府翔青高校(大分県)

10月27日(木)、同校が「総合的な探究の時間」授業の一環として、さまざまな職業人を講師に招いての「職業人に聞く～パネルディスカッション」を開催。医療・福祉系分野における役割について、開設を控えた看護学科の紹介も兼ね、本学の臨床医学研究センターである高木病院の副院長・看護部長が、金融、行政、土木を代表するパネリストとともに参加。看護師および病院で活躍する他職種の紹介と関連職種連携について、1年生121名に講義を実施。

○ 久留米信愛高校

8月25日(木)、同校が高校1、2年生を対象に、大学での学びに目を向け意識の高揚を図りたいと実施する「信愛まなび week」の一環として、「きっと見つかる!自分にあった専門職～医療福祉のスペシャリスト」と題した講座を開講。医学検査学科の教員が出向き、臨床検査技師の役割とやりがい、専門性を高める大学の学びのおもしろさについて講義を実施。

○ 山門高校

3月23日(木)、化学に関する大学での高度な学びを体験させたいとの要望で、薬剤師や臨床検査技師を志望する理科系クラスの1・2年生16名が、本学薬学部物理学実習の酸化還元滴定にチャレンジ、医薬品の有効成分量の測定を実施。

(5) 教員による地域貢献

【大田原キャンパス】

- 大田原市の各種審議会・委員会等に参画している教員 26人18件
- 大田原市以外の各自治体の各種審議会・委員会等に参画している教員 30人57件

【成田キャンパス】

- 成田市の各種審議会・委員会に参画している教員 13人15件
- 成田市以外の地方自治体の各種審議会・委員会に参画している教員 2人2件

【東京赤坂キャンパス】

- 港区の各種審議会・委員会・公的研修会に参画している教員 1人1件
- 東京都の各種審議会・委員会・公的研修会に参画している教員 8人13件

【小田原キャンパス】

- 小田原市への協力
 - ・教育委員会の「支援教育相談支援チーム」巡回相談(市立小・中学校) 4人20件
 - ・子育て支援センター「おだびよ・いずみ・こゆるぎ・マロニエ」への参加 7人9件

- 小田原市の各種審議会・委員会に参画している教員 7名
- 神奈川県内（小田原市以外）の行政委員会等に参画している教員 4名

【大川キャンパス】

- 大川市の各種審議会・委員会等に参画している教員 5人6件
- 大川市高齢者健康・体力づくり支援プロジェクト 13人1件
- 大川市子ども未来課への協力 2人4件
- 大川市教育委員会への協力 1人
- 大川市「認知症（予防カフェ）」福祉大学すこやかカフェ 作業療法学科教員

(6) 学生によるボランティア活動や地域行事への参加

【大田原キャンパス】

- ボランティア1日体験プログラム
2018年度より事業としてスタートしたプログラム
2022年度は、コロナ感染拡大防止のため前年度に引き続きプログラムを中止
- 自然災害（2011年3月11日の東日本大震災の被災地域の学校）支援
（ベルマーク運動）
 - ・3月 宮城県岩沼市内の全小中学校へ運動器具や事務機器等の学校用品を寄贈依頼
…現在支援先調整中・決定次第寄付を実施
- 献血活動への協力（日本赤十字社の献血活動に協力）
 - ・通年 ボランティアサークル「アルメリア」（部員約130名）が、日本赤十字社栃木県赤十字血液センターの献血活動に対し、学内での周知呼びかけ、献血活動運営補助等に参画（8回実施 献血者延べ355人 骨髄バンクドナー登録6回実施 登録者17人）

【成田キャンパス】

- おむすびプレーパーク（通年）17名参加
成田市内公園において、子ども、子育て家庭など地域の居場所づくりを行っているボランティア団体「成田おむすびプレーパーク」の運営補助として参加した。
- 栄町学習支援ボランティア サタデーわくどら（通年）27名参加
栄町教育委員会主催の小学生から中学生へ学習支援を行う「栄フューチャースクール サタデーわくどら」に参加した。
- 成田POPラン大会（11月） 運営補助ボランティア 11名参加
成田市で開催されたマラソン大会に医療班補助として参加した。
- フードパントリー成田 運営補助ボランティア（7月と12月） 15名参加
成田市社会福祉協議会が主催する「フードパントリーなりた」に集まった食料品などの仕分け作業、また当日の配布の手伝いなどのボランティアに参加した。

- 学内ボランティア活動
 - 「フードドライブ in 国際医療福祉大学」(7月と12月)
 - 学生有志が企画・運営し、学内の学生や教職員から食料品・文房具の寄付を募り、成田市社会福祉協議会が主催する「フードパントリーなりた」への寄贈活動を行った。最終的に844点の食料品と文房具30,528円の寄付金が集まった。
- 収集活動(2022年10月~2023年3月)
 - 赤い羽根共同募金 1,979円(成田市共同募金へ振込)
- 加良部小学校おやじの会「逃走中」(2月)11名参加
 - 成田市子どもの居場所づくり推進事業「成田わくわくひろば」として小学校の子どもたちと「逃走中」を行い、そのハンター役で参加した
- 2023 さかえりバーサイドマラソン(2月)12名参加
 - 栄町で開催されたマラソン大会に運営/救護ボランティアとして参加した。
- NEW YEAR PARTY 2023(2月)6名参加
 - 成田市国際交流協会の依頼で国際交流を目的としたイベントに民族衣装を着て運営補助ボランティアとして参加した。
- 特別フレッシュサポーター(6月~3月)2名参加
 - 千葉県教育庁特別支援教育課の依頼で発達障害を含む障がいのある幼児児童の学習活動、学校生活における支援にボランティアとして参加した。
- クリスマスカードプロジェクト2022(12月)10名参加
 - NPO法人ワンダーランド主催のクリスマスを病院で過ごす子どもたちへカードを贈る『クリスマスカードプロジェクト』の制作サポーターとしてボランティアに参加した。

【東京赤坂キャンパス】

- 港区地域清掃への参加(通年)
 - 毎月第一金曜日の朝、青山通り沿いの地域清掃活動にボランティアとして教職員・学生が参加して行った。
- コンタクトレンズ容器の回収
 - コンタクトレンズの容器を回収し、ecoプロジェクトを展開しているコンタクトレンズ販売会社を通じて、容器のリサイクル・障害者の自立支援に役立てた。
- 書き損じはがきの回収
 - 書き損じはがきを回収し、「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」を通じて、発展途上国の子供のワクチン供与に役立てたコンタクトレンズの容器を回収し、ecoプロジェクトを展開しているコンタクトレンズ販売会社を通じて、容器のリサイクル・障害者の自立支援に役立てた。
- 学生の地域防災活動への参加
 - 学生1名が赤坂消防団に参加した。
- 認知症オレンジカフェ「おみこしカフェ」の開催(隔月)

大学院生が中心となり、地域住民を対象として認知症啓発の「おみこしカフェ」を開催。認知症の方をはじめ、その家族の方、臨床心理に関心のある学部生が参加した。

○ 「あかさかグリーンカフェ：wind」の開催（年3回）

大学院生が中心となり、地域住民を対象として家族や友人など親しい人を亡くした人の心支援を行うグリーンサポートを実施。近隣住民をはじめ、臨床心理に関心のある学部生が参加した。

【小田原キャンパス】

○ エコキャップ活動（通年）

学友会がとりまとめで学内のペットボトルのキャップを回収して福祉施設を通じてユニセフ（世界の子供たちへワクチンを接種する）活動に協力した。

○ 北條五代祭パレード

観光客誘致による小田原市観光協会主催の北條五代祭パレードに武者隊で有志学生が参加（12名）

○ 熱海病院の災害トリアージ訓練に学生ボランティア33名が参加（2022年11月19日）

○ 献血活動への協力（日本赤十字社の献血活動に協力）

・教職員（47名）が、日本赤十字社神奈川県赤十字血液センターの献血活動に対し、学内での周知呼びかけ、献血活動協力した（10月）

【大川キャンパス】

○ おおかわ寺子屋学習支援（2022年4月～2023年3月の毎週月曜・木曜、火曜・金曜）

大川市生涯学習課の依頼で、大川市内の中学生への学修支援として本学学生13名が、大川桐英中学校に火曜・金曜、大川桐薫中学校に月曜・木曜にそれぞれ参加した。

○ 道守大川ネットワーク共同清掃活動

大川市役所建設課の依頼を受け、以下の日程で大川市の地域清掃活動に参加した。

- ・2022年7月17日（日）12名、10月2日（日）12名、
- ・2023年3月5日（日）11名

○ 筑後川昇開橋スタンプラリー

筑後川昇開橋観光財団からの依頼で、スタンプラリーのイベントスタッフとして学生17名が参加した。

○ 道の駅おおき横 WAKKA ティキャンプ

大川青年会議所からの依頼を受け、災害に備え、防災リュックの作り方や非常食の説明と体験、火起こしやバーベキューの仕方などを学ぶ講習会に学生5名が参加した。

○ SOMPO ボールゲームフェスタ in 大川

大川市教育委員会生涯学習課スポーツ係からの依頼を受け、イベントスタッフとして学生17名が参加した。

○ 花宗川葦刈ボランティア

大川市・花宗葦の会事務局からの依頼を受け、大川市の花宗川の葦刈、及び清掃活動に学生4名が

- 参加した。
- オペラガラコンサート
大川市教育委員会からの依頼で、オペラガラコンサート運営スタッフとして学生 16 名が参加した。
 - 大川市学校合同コンサート
大川市校種間連携教育協議会からの依頼で、学生による司会進行、会場誘導員として、学生 15 名が参加した。
 - ストリートチョークアート in 大川
大川市教育委員会からの依頼で、大川中央公園の通路を活用し、参加する子供達と一緒にチョークで路上に自由に絵を描くイベントに学生 19 名が参加した。
 - てんとうむしフェスティバル
大川市社会福祉協議会からの依頼で、障がいのある方の介助、各団体ブースでの手伝い、イベントの準備・撤収作業を行うスタッフとして、学生 5 名が参加した。
 - 大川市芸能フェスティバル
大川市教育委員会からの依頼で、合唱や舞踊等の芸能発表会における大道具等の搬出入作業を行うイベントスタッフとして学生 9 名が参加した。
 - 大川木の香マラソン大会
グラウンド駐車場のだご汁、ぜんざい等接待所にて健康を守る婦人の会の手伝い、マラソン大会に参加する視覚障がい者の随伴を行うスタッフとして、学生 6 名が参加した。

9. 国際交流及び国際協力活動

(1) 学部学生の海外派遣

【医学部 6 年次海外臨床実習】

医学部の必修科目、臨床実習 IV 海外臨床実習が 2022 年 6 月～7 月にベトナムの協定校を中心に
行われた。医学部奨学生は母国のベトナム、カンボジア、モンゴル、インドネシア、ミャンマーの医
療機関で実習に参加した。また 2022 年度はコロナ禍に配慮した「バーチャル海外実習」も実施さ
れ、海外渡航をしなかった 47 人の学生が参加した。

<実習先内訳>

研修国	人数
ベトナム（ホーチミン医科薬科大学、チョーライ 病院、ハノイ医科大学、フエ医科薬科大学）	71 人
アメリカ	6 人
韓国、モンゴル、インドネシア	各 2 人
ドイツ、イギリス、カンボジア、ミャンマー	各 1 人
バーチャル海外実習（成田キャンパス）	47 人

【海外保健福祉事情海外研修】

総合教育科目「海外保健福祉事情」の海外研修は、新型コロナウイルス感染症の影響により 2020 年
度、2021 年度に続き 2022 年度夏季研修は渡航中止となり、海外の協定各機関とのオンラインによる
講義を代替措置として実施したが、冬季研修より小規模で約 3 年振りに海外渡航を再開し、オーストラリ
ア、ベトナム、シンガポールの 3 カ国の 4 キャンパス 72 人の学生が参加した。2023 年度はパンデミ
ック前の規模同様、16 カ国 23 機関で実施予定、参加学生は 1000 人以上を見込んでいる。

<オンライン代替措置実施概要>

国・機関名	実施日	テーマ（講師）
ハンガリー センメルweis大学	8/31	ご挨拶（Dr. Gabriella Dornyei 保健医療学部長） ハンガリーにおける教育及び看護の状況と課題 （Dr. Vingender- 学務担当副学部長） （Dr. Hollos – 元国際担当副学部長） 【通訳】徳江先生（大川）
シンガポール ナンヤンポリテクニク	9/2	シンガポールの医療制度について （Dr. Soot Mee CHOW, 保健医療学部 上級講師） 【通訳】田中泰郎先生（成田）

カンボジア 保健科学大学	9/2	カンボジアの医療福祉について (Mrs. Suy Sovanthida) 【通訳】佐藤寛子先生 (成田)
中国 リハビリテーション研究 センター	9/7	中国リハビリテーションセンター概要 (王凱悦職員) 中国の高齢化問題及び展望 (黄富表先生) ※本学卒業生 コロナ禍における中国リハビリテーションセンター医療 サービスの紹介 (張軍衛先生)
シンガポール 工科大学	9/7	1. 日本の医療制度について (石橋先生) 2. シンガポールの医療制度について (Ms. Jade Soh) 3. 学生交流: 学生生活・食文化・トレンド/趣味から選び グループディスカッション 4. クイズ大会 (Slido Quiz) 事前に IUHW, SIT 両方の学 生が医療制度・コメディカル教育制度・文化から質問を考 え出題。回答は答えだけではなく説明もつける。 【進行】石橋先生 (大川)
タイ クリスチャン大学	9/12	タイにおけるコロナ禍の高齢者の孤立と適応について (Dr. Sakul Chiangmai-大学院看護学部) 【通訳】三浦先生 (大田原)

※リアルタイムで現地とオンラインで繋ぎ実施したものの他、録画による講義を提供頂いた協定先もあつた。

(2) 留学生の受け入れ

(2023年3月現在)

	博士 4	博士 3	博士 2	博士 1	修士 2	修士 1	研究 生	別科	学部 6	学部 5	学部 4	学部 3	学部 2	学部 1	合計
中国		7	1	3	15	8	2		1	1	11	7	12	9	77
韓国									2	1	2	4	2	5	16
台湾		1					1		1		1	1	1	1	7
モンゴル			1					2	2	2	6	5	2	4	24
ミャンマー								11	1	4	3	5	3	5	32
ラオス								2		1				1	4
インドネシア								2	2	1	1	2	1		9
カンボジア								5	1	2	1	3	3	2	17
ベトナム					1			3	6	7	5	6	2	5	35
マレーシア										1			1		2
オーストラリア											1		1		2
ネパール													1		1
バングラデシュ			1												1

タイ							1								1
サモア					1										1
カナダ													1		1
合計	0	8	3	3	17	8	4	25	16	20	31	33	30	32	230

(注) 家族滞在、特別永住者、就労ビザ保持者等、留学ビザを保持していない学生は含まず。

(3) 医学部奨学留学生の受入れ

2017年4月開設の医学部では、定員140人のうち20人を留学生枠として、その一部は海外から政府推薦や成績上位の留学生を受入れている。2017年度13人、2018年度16人、2019年度16人、2020年度17人、2021年度13人、2022年度15名の奨学生を受け入れた。2022年(2023年度医学部入学分)は、海外渡航が容易になる中で各国の協定校協力のもと、現地で筆記試験と面接を実施した。試験に合格した15人中14名は12月まで来日し留学生別科での日本語の授業を対面で受講した。国別内訳は以下の通り。これらの奨学生には、生活費や授業料など一人当たり6年間総額3,000万円の奨学金を供与。将来彼らが医療分野におけるリーダーとして母国に貢献することを期待している。

	モンゴル	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー	インドネシア	計
2017年度	2	6	1		2	2	13
2018年度	2	7	2	1	3	1	16
2019年度	3	7	1		3	2	16
2020年度	2	5	3		5	2	17
2021年度	3	2	3		4	1	13
2022年度	3	5	2	1	4		15
2023年度	2	3	5	2	1	2	15
計	17	35	17	4	22	10	105

(4) IUHW アジア学生奨学金制度による留学生受入れ

2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により奨学生の募集を中止した。2020年度入学分の選抜で選出され、入学延期となっていたサモア出身の大学院修士課程(医学研究科公衆衛生学専攻)1人が2021年度に入学した。2022年度に募集を再開したが入学者はゼロだった。

(5) 国際交流協定の推進

2021年7月に北京大学医学部(中国)と新たに協定を締結し、協定数は48大学・機関となった。2023年度内にブータン王国教育省、同保健省、同王立医科大学と協定を締結予定。

(6) 医学部1期生卒業記念祝賀会と第2回国際医学教育シンポジウムの開催

2022年3月25日、医学部一期生の卒業を記念した祝賀会を成田病院国際ホールで開催。海外

からは 70 名以上の来賓が参加し、私費留学生を含めた医学部留学生 15 名全員の国家試験合格を祝した。ベトナム元保健大臣、ラオス保健大臣、モンゴル保健副大臣などの閣僚級の要人を始め、各国の提携大学の総長、学長の他、提携先の病院長などが含まれ、ミャンマーやカンボジアなどの駐日大使らも出席するなど、国際色豊かな顔ぶれとなった。

また、翌日の 3 月 26 日には、アジア諸国の医学教育の取り組みと課題を議論する「第 2 回 IUHW 国際医学教育シンポジウム」を東京赤坂キャンパスの講堂で開催。今回は、1 期生の卒業年度にあたることから、各国提携医科大学の代表から各大学の医師養成カリキュラムの取組につきプレゼンを展開し、本学医学部の 6 年間の取り組みつきレビューを行った。具体的な成果として、医学部の学生の 7 人に 1 人が留学生という欧米の大学と同等の国際色豊かな学修環境、8 割の学生が英語による医療面接スキルで英米名門大学の医学部生と同等かそれ以上との評価を受けたこと、日本語能力がゼロだった留学生が日本の医師国家試験に全員合格したことなどが挙げられた。基調講演では、医学教育学の第一人者である伴信太郎・愛知医科大学医学教育センター特命教育教授が「これからの医療者教育--日本での取り組みと世界の動向--」をテーマに基調講演を行った。

(7) 海外からの研修・視察の受入れ

2022 年 9 月に本学の提携校であるリトアニア健康科学大学から 10 名の医学部生を受け入れ、成田病院で 4 週間の実習を行った

(8) ベトナム奨学金制度

2023 年度入学分の選抜で 1 名選出され、2023 年 4 月に大学院修士課程(医学研究科公衆衛生学専攻)に入学した。

(9) モンゴル奨学金制度

2023 年度入学分の選抜で 1 名選出され、2023 年 4 月より成田保健医療学部医学検査学科に入学した。

(10) 介護福祉士養成特別奨学金制度

2018 年度より開始した介護福祉士養成特別奨学金制度が着実に成果に結びついている。本制度はアジア諸国からの留学生を本グループの大川看護福祉専門学校にて受け入れ、卒業後はグループ内介護福祉施設等での勤務を通じて、日本及び母国において質の高い介護サービスを提供できる有能な人材を育成することを目的としている。今年度は 24 名の留学生(うち日本語別科生 11 名)が本奨学金にて修学。またすでに 1 期生 4 名(2021/3 卒)、2 期生 7 名(2022/3 卒)がグループ内施設で介護福祉士として活躍中であり、2023 年 3 月には 3 期生 6 名が卒業し 4 月より勤務を開始。

さらに 2023 年度は本奨学金を成田キャンパスに新設の介護福祉特別専攻科にも拡大し、大川と成田で総勢 19 名の奨学金留学生を受け入れる予定。(介護福祉士国試義務化の経過措置により、2027 年 3 月までの介護福祉士養成施設卒業者には、国試受験なしで 5 年間介護福祉士資格が与えられ、また連続 5 年間の勤務でその後も資格継続が可能)

(11) 特定技能外国人（介護分野）受入れ

2019年度より開始された新在留資格「特定技能」に対応して、ミャンマーより介護分野での人材受入れを決定した。本学が登録支援機関となり、外国人介護人材発掘から人材育成を担い、本学グループの介護福祉施設での特定技能外国人受入れを支援していく。2020年には現地での特定技能介護試験に向け、IUHWから介護分野の専門家の先生が現地に出向いて研修・教育を行った結果、高い合格率を達成し優秀な人材を確保することができた。その後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い来日が2年間延期となっていたが、ついに2022年5月13日に20名が来日。約2週間の集合研修を経て、5月末より関東・九州地区の介護福祉施設にて就業を開始した。配属後は、日本語勉強会とOJTによる教育を継続。また今後は、希望者には介護福祉士の国家資格が取得できるよう最大限サポートするなど、5年間の実務を通して人材育成を図り、直面する介護人材不足に対応する。

(12) 本学による国際医療協力

○ ベトナム・ホーチミンにおけるドック健診センター事業

2018年9月にベトナム南部の基幹病院である国立チョーライ病院との共同事業である日本式ドック健診センターをホーチミンに正式に開業してから3年半が経過した。同センターでは日本人医師の指導のもと、日本式ドックの研修を受けたチョーライ病院の医療スタッフが高品質でホスピタリティ溢れるサービスを提供している。また放射線画像検査・病理検査は成田キャンパスと専用回線で接続して日本人医師によるダブルチェックを行っており、一時期コロナウイルスの影響により減少した受信者も回復し、1日15名前後の受診者をコンスタントに受け入れている。医療人材の育成については、2020年度～2022年度はオンライン指導とオンラインカンファレンスを中心に実施してきた。

○ モンゴルにおける遠隔診断センター設置に向けての協議

本学と協定を締結している日本モンゴル教育病院内に、両国を結ぶ病理画像遠隔診断センター設置に向けた具体的な協議を開始。日本医師による医療コンサルや日本国内における治療を希望するモンゴル人の患者様に対し、病理と画像診断、血液検査結果等を中心に日本人医師が遠隔でコンサルを行う事業を2023年秋に向けて実施予定。

○ モンゴル国立医科大学創立80周年を記念した共同医療シンポジウムを開催

本学の提携先であるモンゴル国立医科大学創立80周年を記念し、「臨床医学大学病院経営」をテーマに、本学と同大の共同医療シンポジウムを9月28日、ウランバートル市内のホテルで開催。本学からは鈴木康裕学長が「日本の新型コロナウイルス感染症パンデミックの経験と課題」、東京赤坂キャンパス医療マネジメント学科の篠浦丞教授が「臨床現場から見た日米の医療フレームワークの比較」について、それぞれ英語で基調講演を実施。300名以上の医療関係者が参加し、さまざまな立場から活発な討議がなされたほか、現地の国営テレビにも取り上げられ、この共同医療シンポジウムは日本大使館の「記念事業」として認定された。

○ IUHW Seminar for the ARISE program by AMED を開催

国際医療福祉大学は、2022年度のAMEDプロジェクトである「ARISEプログラム」（アジア地域

における多施設国際共同臨床研究・治験基盤を整備する日本主導のネットワーク構築事業)の参加施設の一つに選定され、ARISEの国際研究基盤戦略推進委員会担当として活動。この事業の一環として、下川副大学院長のもと、2023年2月25日(土)、本学において「IUHW Seminar for the ARISE program by AMED」をオンラインと成田キャンパス国際会議場のハイブリッド形式で開催。セミナーには、本学が提携しているアジアの5か国7大学病院から多くのがオンラインで参加。セミナーでは、臨床研究・治験に関する各国の現状が報告され、今後ARISEプログラムの中で本学と提携大学とでどのように臨床研究・治験を活発化させていくかが討議された。また、これに先立ち、本学はこの事業の一環として、2022年11月の1か月間、インドネシア、モンゴル、ラオスの協定大学から3人の教員を招待し、国際医療福祉大学成田病院・国際医療福祉大学成田キャンパスにおいて本学主導で研修を実施した。

(13) 成田キャンパスでの国際交流の取り組み

成田キャンパスには2023年3月31日現在、143人の留学生が在籍しており、外国人の専任教員も約20人となっている。2022年度成田キャンパス国際交流センターでは、以下のように国際交流を促進するための様々な取り組みを実施した。

○ 成田市役所による留学生向け防災セミナー

成田市役所危機管理課のご協力のもと、2022年8月28日に防災セミナーを実施した。市役所より危機管理課の職員にお越しいただき、留学生に対して地震や台風などの自然災害時の心構えや避難、成田市の情報発信サービス、避難所等についてお話しいただいた。また、地震体験車体験を実施した。

○ 成田警察署による安全講習セミナー

成田警察署による留学生のための安全講習会セミナーを2023年1月23日に実施した。

警察署より2名にお越しいただいて、留学生に向けて日本の警察の役割と日本で安全に生活するための留意点を職員の通訳をつけて説明していただいた。

10. 附属病院等の状況

(1) 各附属病院の2022年度行事等の実績

【国際医療福祉大学病院】

年	月	行事
2022年	4月	入社式(新入職149名) 新入職員オリエンテーション・接遇研修 那須シミュレーション医学センター運用開始 国際医療福祉大学病院後援会総会 市民公開講座「消化器系疾患の検査や治療について」(90名参加)
	5月	第1回院内感染対策講習会 地域連携定例勉強会 市民公開講座「知って安心おしこの悩みと前立腺の病気」(108名参加)
	6月	地域医療福祉ネットワーク役員会議 地域ケア会議「にしなすのネット」 市民公開講座「聴力をよみがえらせる-難聴治療の最前線-」(147名参加)

	7月	献血(栃木県赤十字血液センター)
	8月	第1回医薬品・医療安全講習会
	9月	第1回BLS(一次救命処置)研修 地域連携定例勉強会
	10月	ハイブリッド手術室運用開始 診療用放射線の安全利用に係る研修 第2回BLS(一次救命処置)研修 市民公開講座「血管病の治療と予防」(192名参加)
	11月	ベトナム・カントー市視察団来院(31名) 地域連携定例勉強会 総合防災訓練 防火・防災研修 第3回BLS(一次救命処置)研修 市民公開講座「知っておきたい不整脈のこと」(151名参加)
	12月	職員総会・互助会支部総会 「バルーンアートパフォーマンス～西那須野キッズハウス」病院後援会主催 献血(栃木県赤十字血液センター) 事務日当直者研修 市民公開講座「消化器外科のトピックス」(111名参加)
2023年	1月	個人情報保護研修会 臨床検査・輸血療法講習会 新春コンサート(病院後援会との共催) 第4回BLS(一次救命処置)研修 市民公開講座「目指せ元気な百歳」(161名参加)
	2月	第2回院内医療安全講習会 第2回院内感染対策講習会 防犯研修 第5回BLS(一次救命処置)研修
	3月	初期臨床研修修了式 地域連携定例勉強会 第6回BLS(一次救命処置)研修 市民公開講座「難聴に向き合う」128名参加

【国際医療福祉大学塩谷病院】

年	月	行事
2022年	4月	入社式 新入職員オリエンテーション・接遇研修 救急車講習会
	5月	医学部臨床実習受入れ 災害マニュアル講習会
	6月	BLS研修・トリアージ研修 事務日当直研修 第1回市民公開講座「放っておくと怖い骨粗鬆症」(59名参加) 職員献血
	7月	ICLS研修
	8月	第2回市民公開講座「年齢のせいにはしていませんか？」(61名参加) 関連職種連携実習 新型コロナワクチン接種(矢板市集団接種)
	9月	第1回糖尿病教室「糖尿病にとって大事なことは」 BLS研修
	10月	年次電気設備点検

		第3回市民公開講座「下肢静脈瘤」(55名参加) ICLS研修 看護部インフルエンザ等感染症対策手洗い教室(矢板市・塩谷町全幼保小学校～12月) 第2回糖尿病教室「糖尿病の薬物治療について」
	11月	医療監視(書面審査) 第4回市民公開講座「糖尿病 正しく知ってきちんと予防」(63名参加) 第1回医療安全講演会 地域医療連携懇談会 適時調査(対面審査)
	12月	第3回糖尿病教室「糖尿病の運動療法」 職員献血 WLB取組み発表会 新型コロナワクチン接種(矢板市集団接種) 職員総会・互助会支部総会
2023年	1月	第4回糖尿病教室「糖尿病のお手軽 食事療法」 ICLSワークショップ
	2月	第2回医療安全講演会 災害初動訓練 ICLS講習会 第5回糖尿病教室「合併症を招かための生活習慣のコツ」
	3月	第5回市民公開講座「足の痛み・その原因と対策」(81名参加) 生活保護法による指定医療機関に対する個別指導 消防訓練 協会けんぽによる予防医学センターの実地指導

【国際医療福祉大学成田病院】

年	月	行事
2022年	4月	入社式 新入職員オリエンテーション 市民公開講座(循環器内科) 第16回糖尿病教室
	5月	富里スイカ寄贈式 第17回糖尿病教室
	6月	市民公開講座(産科・小児) 第18回糖尿病教室
	7月	市民公開講座(整形外科) 第19回糖尿病教室
	8月	市民公開講座(予防医学センター)
	9月	第20回糖尿病教室
	10月	令和4年度第1回成田市、医師会、医師団との四者会議 市民公開講座(消化器内科) 第21回糖尿病教室
	11月	令和4年度成田市地域連携推進協議会 第22回糖尿病教室 イルミネーション点灯式
	12月	市民公開講座(産科) 第23回糖尿病教室
2023年	1月	第24回糖尿病教室 病院機能評価キックオフ

2月	市民公開講座(耳鼻咽喉科・皮膚科) 第25回糖尿病教室
3月	令和4年度第2回地域保健医療連携会議 学位記授与式 令和4年度千葉県、成田市との三者会議 消防訓練 第26回糖尿病教室 令和4年度第2回成田市、医師会、医師団との四者会議 卒業記念祝賀会

【国際医療福祉大学市川病院】

年	月	行事	
2022年	4月	入社式 新入職員オリエンテーション 看護学生インターンシップ 第9回オンラインけんこう講座(呼吸器外科)「コロナ禍の今だから健康診断・肺がん検診を受けましょう！」 リハビリカフェ	
	5月	看護学生インターンシップ 新卒事務ビジネスマナー研修 第77回けんこう教室(消化器内科)「どうするの？大腸がんの予防と早期発見」 第10回オンラインけんこう講座(リハビリテーション科)「リハビリテーションを栄養管理について」	
	6月	看護学生インターンシップ 第78回けんこう教室(消化器外科)「大腸癌のはなし-健診から診断・治療(腹腔鏡手術や術後薬物療法等)まで」 リハビリカフェ	
	7月	看護学生インターンシップ 第11回オンラインけんこう講座(消化器内科)「大腸がんの予防と早期発見」(前編) 第1回防災(防火)訓練	
	8月	看護学生インターンシップ 第11回オンラインけんこう講座(消化器内科)「大腸がんの予防と早期発見」(後編)	
	9月	看護学生インターンシップ 第12回オンラインけんこう講座(消化器内科)「胃がんとピロリ菌の関係」(前編)(後編)	
	10月	看護学生インターンシップ 第80回けんこう教室(消化器外科)「胆のうの病気～胆石、胆のうポリープについて」 リハビリカフェ 新入職員フォローアップ研修	
	11月	看護学生インターンシップ 第81回けんこう教室(皮膚科)「爪のお話」	
	12月	看護学生インターンシップ 第82回けんこう教室(消化器内科)「今日からはじめる胃がんの予防と早期発見」	
	2023年	1月	看護学生インターンシップ 第83回けんこう教室(整形外科)「超高齢社会への挑戦-元気に歩き続ける

	ために、今日からはじめるひざと腰の痛み対策」
2月	看護学生インターンシップ 第84回けんこう教室(リハビリテーション科)「超高齢社会への挑戦2-転倒・寝たきり・免疫機能低下をまねく、低栄養に注意」
3月	看護学生インターンシップ 第85回けんこう教室(呼吸器外科)「超高齢社会への挑戦3-年齢で治療をあきらめないために～呼吸器外科の最新治療～」 リハビリカフェ 第2回防災(防火)訓練 電気設備年次点検

【国際医療福祉大学三田病院】

年	月	行事
2022年	4月	入社式 新入職員オリエンテーション・接遇研修
	5月	第1回臨床病理検討会(CPC) 健康セミナー「知っていますか？重要な体の司令塔“下垂体”(オンライン) ICLS 講習会 耳鼻咽喉科オンライン地域医療連携協議会
	6月	第2回臨床病理検討会(CPC)
	7月	第3回臨床病理検討会(CPC) 医療安全対策研修会 健康セミナー「怖い臓腑、怖くない臓腑」(オンライン) ICLS 講習会
	8月	院内感染対策研修会
	9月	がん医療従事者研修 健康セミナー「心臓の病気シリーズ①大動脈弁狭窄症とは」(オンライン) 健康セミナー「脳の健康維持と認知症予防」 公開がんサロンのボード ICLS 講習会
	10月	第4回臨床病理検討会(CPC) がん医療従事者研修 健康セミナー「心臓の病気シリーズ②大動脈弁置換術 機械弁と生体弁って？」(オンライン) 健康セミナー「心臓の病気シリーズ③新しいカテーテル治療“TAVI”って？」(オンライン) 港区中央部地域救急連絡会 医療安全対策研修会 公開がんサロンのボード
	11月	がん診療に関わる医師に対する緩和ケア研修会 がんサロンを開催 健康セミナー「手術で治す弁膜症」 耳鼻咽喉科地域連携協議会 ICLS 講習会
	12月	防災訓練 健康セミナー「心臓の病気シリーズ④胸を切る手術とわき腹を小さく切る手術 メリットとデメリットは？」(オンライン) Japan International Hospitals 資格更新 保険診療講習会 糖尿病教室

2023 年	1 月	健康セミナー「美しく健康に 最新の更年期医療」(オンライン) 健康セミナー「高血圧の意外な原因～血圧を下げる知恵～」 ICLS 講習会
	2 月	院内感染対策研修会 第 5 回臨床病理検討会 (CPC) 健康セミナー「知っておきたい！脳卒中の予防と治療」
	3 月	保険診療講習会 がん医療従事者研修 ICLS 講習会

【国際医療福祉大学熱海病院】

年	月	行事	
2022 年	4 月	入社式 新入職員オリエンテーション 研修医オリエンテーション 医学部臨床実習 I IV 受入 結紮縫合研修	
	6 月	第 75 回健康講座(対面式再開)	
	7 月	熱海病院継承 20 周年 20 周年記念写真展 新型コロナウイルスワクチン医療従事者接種 4 回目 第 76 回健康講座	
	8 月	電子カルテ更新 新型コロナウイルスワクチン職域接種 4 回目 血管吻合研修 第 77 回健康講座	
	9 月	第 78 回健康講座	
	10 月	第 79 回健康講座 20 周年記念健康講座 in 起雲閣 ICLS 研修 DMAT 訓練	
	11 月	災害訓練 緩和ケア研修会 第 80 回健康講座	
	12 月	熱海・小田原地区職員総会 縫合機・吻合器再建研修 医療監視 看護連盟地区支部講習会 第 81 回健康講座 アレルギー疾患講演会 Xmas コンサート、キャンドルサービス	
	2023 年	1 月	がんサロン 第 82 回健康講座
		2 月	第 83 回健康講座
		3 月	ICLS 研修 第 84 回健康講座

(2) 附属病院等の実習受入実績（別表6→P41参照）

【国際医療福祉大学病院】

- 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田保健医療学部、医学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科、塩谷看護専門学校
- 延べ人数： 22,412人（前年度19,147人、17.1%増）

【国際医療福祉大学塩谷病院】

- 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田保健医療学部、医学部、大学院医療福祉学研究科、塩谷看護専門学校
- 延べ人数： 8,888人（前年度8,190人、8.5%増）

【国際医療福祉大学成田病院】

- 受入学部等： 保健医療学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、成田臨床工学特別専攻科、医学部、小田原保健医療学部、医療福祉学研究科
- 延べ人数： 31,186人（前年度28,334人、10.1%増）

【国際医療福祉大学市川病院】

- 受入学部等： 保健医療学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、医学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科
- 延べ人数： 5,707人（前年度5,821人、2.0%減）

【国際医療福祉大学三田病院】

- 受入学部等： 保健医療学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、医学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科
- 延べ人数： 10,379人（前年度9,721人、6.8%増）

【国際医療福祉大学熱海病院】

- 受入学部等： 保健医療学部、薬学部、成田保健医療学部、医学部、小田原保健医療学部
- 延べ人数： 4,540人（前年度4,939人、8.1%増）

【附属病院以外】

- にしなすの総合在宅ケアセンター：
 - 受入学部等： 保健医療学部、塩谷看護専門学校
 - 延べ人数： 1,158人（前年度997人、16.1%増）
- しおや総合在宅ケアセンター：
 - 受入学部等： 保健医療学部、塩谷看護専門学校

- 延べ人数： 319 人（前年度 810 人、51%減）
- 介護老人保健施設マロニエ苑：
 - 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部
 - 延べ人数： 909 人（前年度 261 人、248.3%増）
- 介護医療院マロニエ苑（2022 年 5 月開設）
 - 受入学部等： 保健医療学部
 - 延べ人数： 291 人（前年度 0 人）
- 国際医療福祉大学クリニック：
 - 受入学部等： 保健医療学部
 - 延べ人数： 3,527 人（前年度 4,040 人、12.7%減）

（3）各附属病院の診療等の実績（別表 7 → P46 参照）

（4）附属病院の充実等

【国際医療福祉大学病院】

- 新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行うなか、1 日平均入院患者数は 289 人（前年比 98.1%、-5 名）、1 日外来平均患者数は 974 人（前年比 101.7%、+16 人）となった。
- 時間外・救急受入件数は年間 5,139 人（前年比 109.3%、+436 人）。
- 手術件数は年間 4,186 件（前年比 101.3%、+52 件）、うち全麻件数は 2,116 件（前年比 100.1%、+4 件）とほぼ横ばいであった。
- 平均在院日数は 10.1 日（前年比 96.5%、-0.4 日）、病床利用率は 73%（前年比 98.4%）となった。
- 発熱外来の受診者は年間 11,218 人（月平均 934.8 人）で、昨年度の 5,984 人（月平均 498.7 人）を大きく上回った。
- 4 月に「那須シミュレーション医学センター」の運用を開始。医師、医療従事者、医学生・看護・医療系学生のための教育施設として、様々なトレーニングの実践が可能となった。
- 10 月に手術台と心・脳血管 X 線撮影装置を組み合わせた「ハイブリッド手術室」を開設した。

【国際医療福祉大学塩谷病院】

- 入院の 1 日平均患者数 140 人（前年比▲21 人）、1 日平均外来患者数 464 人（前年比▲10 人）。
- 救急車受入件数は 863 件（前年比▲103 件）。
- 発熱外来の受診者は年間 6,274 人（月平均 522.8 人）で、昨年度の 4,924 人（月平均 410.3 人）を大きく上回った。
- 11 月には、地域医療連携研修会を当院会議室で開催、連携先の医療機関等の関係者が久しぶりに

顔をそろえた。

- 災害拠点病院として、消防本部と連携した大規模な災害初動訓練を年 1 回実施した。
- 4 月から年度を通し、新型コロナワクチン接種を実施、医療従事者、職員家族のほか、8 月からは矢板市の依頼を受け、当院を会場に個別、集団接種方式で対応した。
- 11 月、医療監視（書面監査）、適時調査(対面監査)を受監した。
- 3 月、生活保護法による指定医療機関に対する個別指導(対面監査)を受監した。

【国際医療福祉大学成田病院】

- 開院（R2.3.16）後 3 年経過し、R5 年 3 月時点の使用許可病床は 615 床。NICU9 床と GCU18 床の 27 床の申請が残っているのみ。
- R4 年度に新たに 6 階 C 病棟（48 床）、SCU（6 床）をオープン。また、ICU を 8 床から 10 床に増床、手術室の稼働を 11 室（局麻含む）から 13 室（局麻含む）に増室した。
- R4 年度は 4 月に DPC 病院、12 月に災害拠点病院、R5 年 2 月に DMAT の指定を受けた。
- 開院以来患者数は順調に推移し、R4 年度の 1 日外来平均患者数は 1,000 人（前年比 121%、+176 名/日）、1 日平均入院患者数は 301 名（前年比 120%、+50 名/日）となっている。
- R4 年度の救急車受入件数は年間 4,786 台（前年比 134%、+1,215 台/年）。
- 手術件数は年間 6,191 件（前年比 122%、+1,100 件）、内全麻件数も年間 3,513 件（前年比 116%、+486 件）と大幅に増加。
- R5 年度の初期臨床研修医 1 年目は定員 40 名に対し 30 名のマッチング、3 名の留学生を加えて 33 名の入職となった。2 年目研修医 9 名を合わせると 42 名体制となっている。
- 人間ドック利用者数は年間 8,760 名（前年比 120%、+1,463 名）と増加。

【国際医療福祉大学市川病院】

- 2020 年秋に、新型コロナ感染症の蔓延に伴い、消化器内科・消化器外科を縮小したが、2022 年 4 月より、消化器内科 4 名、消化器外科 3 名が着任。消化器領域の診療体制を再構築した。内視鏡（上部・下部）においては、診療部門で年間 1,874 件（前年比 291%、+1,231 件）、ドック・健診部門で年間 1,510 件（前年比 143%、+460 件）と大幅に増加した。
- 2022 年 4 月より、皮膚科 3 名が着任。常勤体制となり、外来患者数の増加、入院の受け入れも可能となった。
- 外来においては 300.2 人/日(前年 295.0 人/日)、発熱外来延数 10,268 名（前年 6,676 人）を含む。発熱外来に関しては、2022 年 8 月、9 月に 100 人/日を超える日も生じた。糖尿病・代謝・内分泌内科の常勤医師が 2022 年 3 月、2022 年 7 月に退職。診療科縮小となっているが、再開を目指したい。
- 新型コロナワクチン接種(職員含む)において延数 5,859 人対応。
- 入院においては 169.1 人/日(前年 166.2 人/日)。
新型コロナウイルス感染者入院延数 1,401 人。(前年 1,240 人)

- 新型コロナウイルス感染症受入において、2020年においては【協力医療機関】として6床確保していたが、2021年5月より【感染症重点医療機関】の指定を受け、受入病床も10床とした。さらに2021年9月17日より15床に増床し、県内フェーズ3移行の際には18床として稼働した。
- 広報活動においては、新型コロナ感染症拡大状況に応じて、けんこう教室（実地）・オンラインけんこう講座で開催、消化器内科・消化器外科の診療体制が強化されたことをPR、近隣・外来患者に資料を配布した。リハビリカフェも実地での開催を再開した。
- 2023年1月16日より、マイナンバーカードによるオンライン資格確認を開始した。

【国際医療福祉大学三田病院】

- 2022年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、外来患者は前年を上回ったものの（前年102.2%）、医師・職員感染の影響もあり入院数減（前年91.6%）となったが、入院単価増（前年104.5%）、救急の受け入れ件数の増加（前年106.2%、2020年度比176.9%）等に鋭意取り組み、医療収入で前年98.01%の結果を残した。
- 新型コロナウイルス感染症対応については、入院においては延べ2,074人の受け入れを行ない、外来において2022年4月から2023年3月までに延べ7,464人分の検査を実施した。
- 当院は港区民、かかりつけ患者、医療従事者及び国際医療福祉大学の学生を対象に新型コロナウイルスワクチンの接種を行った。2022年度に実施した、港区の集団接種および職員接種では、5,247回の接種を行い、引き続き地域に貢献した。
- 2022年度は初期研修医10名（1年目5名、2年目5名）、専攻医16名（内科：3名、耳鼻咽喉科4名、麻酔科9名）の研修を行った。2022年度に当院の麻酔科専攻医プログラムを修了した麻酔科医3名が2018年から施行された新専門医制度下における初の専門医試験を受験し合格した。

【国際医療福祉大学熱海病院】

- 2022年度は重点医療機関として17床（重症2床 軽症・中等症15床）を確保し、コロナ患者の入院を216名（前年比163%）受け入れ、発熱外来は2,400名を超え、一般の診療にも影響が出た。
- 昨年同様に入院時のPCR検査は全入院患者に実施した、救急搬送による緊急入院時にはID-NOWを使用し15分でPCR検査の結果判定が可能な体制を構築した、これにより年間救急車受入台数2,000台を達成することができた。
- 新型コロナワクチン接種は、熱海病院職員・小田原キャンパス職員 学生・熱海市民を中心に5,951人（3回目2,604人 4回目3,347人）に接種を行った。
- 2002年に国立熱海病院を継承し、国際医療福祉大学附属熱海病院を開院、20周年を迎えることができた。記念行事として、外来ブースにて「写真で振り返る熱海病院—20周年」を開催、写真展では開院式、新病院竣工式など歩みを振り返る写真を展示、病院や熱海駅前の様子は20年

前と同じ場所から撮影した写真を並べ、当時と現在を比較できるようにした。記念講演会として起雲閣 音楽ホールにて「20周年記念健康講座 in 起雲閣」を開催した。

- 8月には電子カルテの更新（NEC製→富士通製）を行った。医師が入力した診療記録、看護師が入力した看護記録、検査結果の更新など、今まで以上に瞬時に情報の共有が可能となった。
- 11月には災害訓練を実施。当院は災害指定病院の指定を受けており、2021年に発生した熱海伊豆山地区土石流災害では多数の傷病者を受け入れた。今回の訓練は土石流災害を想定し、訓練に先立ちエマルゴ（机上）訓練を行い当日の流れを確認した上で訓練に臨んだ。訓練には約120名の職員に加え、小田原保健医療学部の学生30名が模擬患者として参加、また熱海消防本部の協力により救急車を利用した患者の搬送訓練も行われ、トリアージ訓練、電子カルテによる傷病者管理を行い、災害マニュアルの実行に無理がないかを確認した。

【介護医療院／介護老人保健施設マロニエ苑】

- 開設以来200床の介護老人保健施設として運営してきたマロニエ苑でしたが、2022年5月より、長期的な医療と介護の両方を必要とする高齢者を対象に、医療機能と生活施設としての機能の両方を提供できる介護医療院を併設することとなりました。これにより51床の介護医療院と149床の介護老人保健施設（合計200床は変更無し）として運営となりました。
- 2022年度は年間平均入所者数159.0人で稼働率は79.5%であり、前年度比で入所平均が▲5.4人、稼働率が▲2.7%となった。上半期の売上は前年比104.0%と順調であったが、下半期が利用者の死亡退所が多い傾向が続いたことで前年比95.5%と落込み、年間平均では99.7%、売上は827,512千円であり、前年度比▲0.3%となった。

【にしなすの総合在宅ケアセンター】

- 通所リハビリテーションは新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、下半期後半からは回復傾向がみられているが、結果、売上は100,526千円、前年比▲1.4%となった。
- 訪問看護ステーションも新型コロナウイルス感染症の影響を受け利用の差し控え、既存利用者のキャンセルや新規利用者の獲得が進まなかった時期もあったが、下半期後半は影響が薄くなり売上は148,055千円で前年比±0%まで盛り返すことができた。
- 居宅介護支援事業は、2021年度4人から2022年度3人体制となったことにより、作成件数も減り、売上17,936千円で前年比▲13.2%と減少となった。

Ⅲ 財務の概要

決算の概要

事業活動収支につきまして、教育活動収入のうち、学納金収入は前年度比 7 億円増加し 158 億円、医療収入は前年度比 22 億円増加し 680 億円でした。教育活動収入全体では、前年度比 31 億円増加し 960 億円となりました。

教育活動経費のうち、人件費支出は前年度比 11 億円増加し 343 億円、教育研究費支出は前年度比 15 億円増加し 204 億円、医療経費は前年度比 22 億円増加し 310 億円でした。教育活動経費全体では、前年度比 51 億円増加し 912 億円となりました。

以上の結果、基本金組入前当年度収支差額は、前年度比 20 億円減少し 51 億円となりました。

また、当期末における純資産の残高は前年度比 51 億円増加し 1,083 億円であり、財務内容は引き続き健全な状態にあります。また、現金預金の期末残高は 455 億円と、十分な手許流動性を確保しております。

別表 8 に経年比較を、別表 9 に校地校舎面積を記載しておりますのでご参照下さい。

以 上

大学及び専門学校の学生数（2023年3月31日現在）

○国際医療福祉大学

単位：人

(注) 学年進行中又は最近入学定員の変更・学生募集停止を行った学科等については、収容定員＝入学定員×修業年限にならない場合がある

学部学科等	開設年度	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	学生数	備 考
保健医療学部	1995年度	535	—	2,150	2,189	
看護学科	1995年度	115	—	460	473	
理学療法学科	1995年度	100	—	400	410	
作業療法学科	1995年度	80	—	320	322	
言語聴覚学科	1995年度	80	—	320	312	
視機能療法学科	2002年度	50	—	200	211	
放射線・情報科学科	1995年度	110	—	450	461	2020年度定員減
医療福祉学部	1997年度	140	5	570	581	
医療福祉・マネジメント学科	2009年度	140	5	570	581	
薬学部	2005年度	180	—	1,080	1,026	
薬学科（6年制）	2006年度	180	—	1,080	1,026	
大田原キャンパス 計		855	5	3,800	3,796	
成田看護学部	2016年度	100	—	400	428	
看護学科	2016年度	100	—	400	428	
成田保健医療学部	2016年度	290	—	1,110	1,182	
理学療法学科	2016年度	80	—	320	338	
作業療法学科	2016年度	40	—	160	174	
言語聴覚学科	2016年度	40	—	160	166	
放射線・情報科学科	2020年度	50	—	150	156	
医学検査学科	2016年度	80	—	320	348	
医学部	2017年度	140	—	840	820	
医学科	2017年度	140	—	840	820	
成田キャンパス 計		530	—	2,350	2,430	
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	2018年度	120	—	480	482	
心理学科	2018年度	60	—	240	250	
医療マネジメント学科	2018年度	60	—	240	232	
小田原保健医療学部	2006年度	200	—	800	844	
看護学科	2006年度	80	—	320	342	2015年度定員増
理学療法学科	2006年度	80	—	320	341	2017年度定員増
作業療法学科	2006年度	40	—	160	161	
福岡保健医療学部	2005年度	220	—	920	934	
理学療法学科	2005年度	60	—	280	284	2020年度定員減
作業療法学科	2005年度	40	—	160	154	
言語聴覚学科	2007年度	40	—	160	154	
医学検査学科	2013年度	80	—	320	342	
福岡薬学部	2020年度	120	—	120	370	
薬学科	2020年度	120	—	120	370	
大川キャンパス 計		340	—	1,040	1,304	
学部学生数 合計		2,045	5	8,470	8,856	

○国際医療福祉大学【続き】

単位：人

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備 考
大学院医療福祉学研究科	1999年度	365	—	740	743	
保健医療学専攻（修士）	1999年度	200	—	360	363	2022年度定員増
医療福祉経営専攻（修士）	2001年度	50	—	100	105	
臨床心理学専攻（修士）	2007年度	35	—	60	56	2022年度定員増
保健医療学専攻（博士）	2001年度	80	—	220	219	2022年度定員増
大学院薬科学研究科	2010年度	5	—	10	1	
生命薬科学専攻（修士）	2010年度	5	—	10	1	
大学院薬学研究科	2012年度	5	—	20	13	
医療・生命薬学専攻（博士）	2012年度	5	—	20	13	
大学院医学研究科	2018年度	40	—	110	117	
公衆衛生学専攻（修士）	2018年度	20	—	30	39	2022年度定員増
医学専攻（修士）	2018年度	20	—	80	78	
大学院学生数 合計		415	—	880	874	

	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	学生数	備 考
国際医療福祉大学学生数（学部・大学院）総合計	2,460	5	9,350	9,730	

○国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備 考
看護学科	2009年度	40	—	120	128	

○総合計（本法人が設置・運営する大学及び専門学校の学生数）

	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備 考
国際医療福祉大学 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	2,500	5	9,470	9,858	

2022年度 研究活動に係る外部資金獲得状況

1. 文部科学省 科学研究費助成事業

研究種目	交付件数	2022年度交付額(円)	備考
基盤研究(S)	1	4,000,000	
基盤研究(A)	4	900,000	
基盤研究(B)	42	39,581,000	
基盤研究(C)	257	152,546,970	
若手研究	51	52,148,167	
研究活動スタート支援	6	5,500,000	
挑戦的研究(萌芽)	6	8,092,248	
挑戦的研究(開拓)	0	0	
学術変革領域研究(A)	1	1,000,000	
特別研究員奨励研究	0	0	
奨励研究	0	0	
計	368	263,768,385	
対前年度比増減	-31	-63,060,744	

2. 厚生労働省 科学研究費補助金

研究事業名	交付件数	2022年度交付額(円)	備考
がん対策推進総合研究事業	4	2,550,000	
移植医療基盤整備研究事業	1	200,000	
健康安全・危機管理対策総合研究事業	2	1,478,671	
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	2	5,950,000	
障害者政策総合研究事業	10	23,476,000	
新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業	4	30,900,000	
成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業	1	100,000	
政策科学総合研究事業	5	7,300,000	
地域医療基盤開発推進研究事業	6	8,100,000	
長寿科学政策研究事業	3	2,840,000	
難治性疾患等克服研究事業	1	300,000	
難治性疾患等政策研究事業	20	9,350,000	
認知症政策研究事業	2	1,500,000	
労災疾病臨床研究事業	2	1,200,000	
労働安全衛生総合研究事業	1	4,303,000	
計	64	99,547,671	
対前年度比増減	+5	33,954,654	

3. 日本医療研究開発機構(AMED)

研究事業名	交付件数	2022年度交付額(円)	備考
革新的がん医療実用化研究事業	12	12,290,760	
難治性疾患実用化研究事業	11	22,305,095	
臨床研究・治験推進研究事業	3	93,000,000	
障害者対策総合研究開発事業(その他)	2	1,675,385	
免疫アレルギー疾患等実用化研究事業	2	10,300,000	
業	2	3,774,200	
医薬品等規制調和・評価研究事業	1	300,000	
再生医療実用化研究事業	1	12,000,000	
橋渡し研究戦略の推進プログラム補助事業	1	3,215,000	
医療機器開発推進研究事業	1	18,000,000	
成育疾患克服等総合研究事業	1	1,000,000	
事業	1	1,000,000	
業	1	1,000,000	
認知症対応型AI・IoTシステム研究推進事業	1	749,460	
計	40	180,609,900	
対前年度比増減	+1	-16,860,040	

4. 奨学寄附金

部 局	件数	2022年度入金額 (円)	備考
薬学部	0	0	
医療福祉学部	0	0	
医学部	2	650000	
成田保健医療学部	0	0	
赤坂心理・医療マネジメント学部	1	960000	
小田原保健医療学部	0	0	
福岡保健医療学部	3	1800000	
福岡薬学部	4	2450000	
大学院	4	5467868	
国際医療福祉大学病院	23	10,375,000	
国際医療福祉大学塩谷病院	2	500,000	
国際医療福祉大学成田病院	101	53,129,619	
国際医療福祉大学三田病院	16	7,000,000	
国際医療福祉大学熱海病院	8	1,700,000	
国際医療福祉大学市川病院	5	1,700,000	
山王病院・山王メディカルセンター	11	4,995,350	
福岡山王病院	5	4,500,000	
本部・その他	0	0	
計	185	95,227,837	
対前年度比増減	-76	-115,356,264	

5. 受託研究費・共同研究費

部 局	件数	2022年度交付額 (円)	備考
薬学部	6	9,480,500	
保健医療学部	3	7,732,650	
医学部	8	28,976,000	
成田保健医療学部	10	9,600,000	
赤坂心理・医療マネジメント学部	1	10,231,000	
小田原保健医療学部	2	930,000	
福岡保健医療学部	4	2,064,828	
大学院	4	7,670,640	
国際医療福祉大学病院	1	350,000	
国際医療福祉大学クリニック	0	0	
国際医療福祉大学病院塩谷病院	1	35,000	
国際医療福祉大学成田病院	15	24,085,000	
国際医療福祉大学市川病院	1	22,000	
国際医療福祉大学三田病院	10	38,008,101	寄附講座を含む
国際医療福祉大学熱海病院	3	1,602,700	
山王病院・山王メディカルセンター	2	800,000	
福岡山王病院	1	55,000	
本部・その他	6	19,393,000	
計	78	161,036,419	
対前年度比増減	-16	-58,578,423	

2023年度 国際医療福祉大学 入試結果 (2022年度実施)

単位：人

学部学科等	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数
保健医療学部				
看護学科	115	422	238	118
理学療法学科	100	364	155	102
作業療法学科	80	168	124	82
言語聴覚学科	80	152	120	83
視機能療法学科	50	108	70	51
放射線・情報科学科	110	734	222	115
計	535	1,948	929	551
医療福祉学部				
医療福祉・マネジメント学科	140	256	214	134
計	140	256	214	134
薬学部				
薬学科（6年制）	180	1,086	489	189
計	180	1,086	489	189
医学部				
医学科	140	4,126	446	142
計	140	4,126	446	142
成田看護学部				
看護学科	100	830	191	102
計	100	830	191	102
成田保健医療学部				
理学療法学科	80	502	136	86
作業療法学科	40	135	58	43
言語聴覚学科	40	158	54	43
放射線・情報科学科	50	575	101	54
医学検査学科	80	460	138	81
計	290	1,830	487	307
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部				
心理学科	60	212	111	61
医療マネジメント学科	60	111	103	60
計	120	323	214	121
小田原保健医療学部				
看護学科	80	549	183	82
理学療法学科	80	311	147	89
作業療法学科	40	89	65	46
計	200	949	395	217
福岡保健医療学部				
看護学科	60	219	155	62
理学療法学科	50	170	85	56
作業療法学科	30	67	51	28
医学検査学科	80	260	161	83
計	220	716	452	229
福岡薬学部				
薬学科（6年制）	120	985	326	123
計	120	985	326	123
大学（学部）合計	2,045	13,049	4,143	2,115

研究科・専攻	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数
大学院医学研究科				
公衆衛生学専攻(修士課程)	20	15	15	15
大学院医療福祉学研究科				
保健医療学専攻(修士課程)	200	272	226	219
医療福祉経営専攻(修士課程)	50	60	59	58
臨床心理学専攻(修士課程)	35	87	38	35
大学院薬学研究科				
生命薬科学専攻(修士課程)	5	0	0	0
大学院（修士課程） 計	310	434	338	327
大学院医学研究科				
医学専攻(博士課程)	20	21	21	20
大学院医療福祉学研究科				
保健医療学専攻(博士課程)	80	79	77	76
大学院薬学研究科				
医療・生命薬学専攻(博士課程)	5	5	4	4
大学院（博士課程） 計	105	105	102	100
大学院 合計	415	539	440	427
総合計（学部、大学院）	2,460	13,588	4,583	2,542

2023年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 入試結果（2022年度実施）

学科	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数
看護学科	40	64	47	36

2022年度 国際医療福祉大学 国家試験等受験結果

学部等	資格名	本学合格率	全国合格率
保健医療学部	看護師	97.5%	90.8%
	保健師	98.3%	93.7%
	理学療法士	100.0%	87.4%
	作業療法士	100.0%	83.8%
	言語聴覚士	98.4%	67.4%
	視能訓練士	98.0%	89.3%
	診療放射線技師	100.0%	87.0%
医療福祉学部	社会福祉士	84.8%	44.2%
	精神保健福祉士	82.1%	71.1%
	介護福祉士	100.0%	84.3%
	診療情報管理士	78.3%	66.0%
薬学部	薬剤師	92.8%	69.0%
医学部	医師	99.2%	91.6%
成田看護学部	看護師	98.1%	90.8%
	保健師	100.0%	93.7%
成田保健医療学部	理学療法士	100.0%	87.4%
	作業療法士	97.9%	83.8%
	言語聴覚士	100.0%	67.4%
	臨床検査技師	85.9%	77.6%
臨床工学特別専攻科	臨床工学技士	100.0%	85.4%
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	診療情報管理士	77.5%	66.0%
小田原保健医療学部	看護師	100.0%	90.8%
	保健師	100.0%	93.7%
	理学療法士	98.7%	87.4%
	作業療法士	100.0%	83.8%
福岡保健医療学部	理学療法士	100.0%	87.4%
	作業療法士	100.0%	83.8%
	言語聴覚士	100.0%	67.4%
	臨床検査技師	92.3%	77.6%
大学院 医療福祉学研究科	保健師	100.0%	93.7%
	助産師	100.0%	95.6%
	NP資格認定試験	100.0%	97.0%
	公認心理師試験	70.6%	48.3%
	臨床心理士資格認定試験	68.2%	64.8%

※本学合格率は、2023年3月卒業生・修了生の合格率（公認心理士・臨床心理士のみ2022年3月修了生の合格率）

2022年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 国家試験受験結果

課程・学科	資格名	本校合格率	全国合格率
医療専門課程（3年） 看護学科	看護師	93.6%	90.8%

2022年度 国際医療福祉大学 就職決定状況・進路状況

2023年5月1日現在

区分	卒業生数			就職希望者数			就職決定者数			就職率 (%)	進路未定	備考		
	学部学科	計	男	女	計	男	女	計	男					女
保健医療学部	看護学科	118	14	104	107	14	93	(54) 107	(6) 14	(48) 93	100.0%	0	進学 10	
	理学療法学科	97	47	50	97	47	50	(13) 97	(5) 47	(8) 50	100.0%	0	進学 0	(6)
	作業療法学科	73	26	47	72	25	47	(11) 72	(3) 25	(8) 47	100.0%	0	進学 0	
	言語聴覚学科	62	8	54	62	8	54	(12) 62	(3) 8	(9) 54	100.0%	0	進学 0	(1)
	視機能療法学科	49	14	35	45	14	31	(5) 45	(1) 14	(4) 31	100.0%	0	進学 1	
	放射線・情報科学科	106	58	48	95	53	42	(9) 95	(5) 53	(4) 42	100.0%	0	進学 3	(2)
	計	505	167	338	478	161	317	(104) 478	(23) 161	(81) 317	100.0%	0	進学 12	(9)
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科(経営系)	57	22	35	50	17	33	(7) 50	(2) 17	(5) 33	100.0%	0	進学 2	(1)
	医療福祉・マネジメント学科(福祉系)	89	28	61	83	25	58	(10) 83	(5) 25	(5) 58	100.0%	0	進学 1	(1)
	計	146	50	96	133	42	91	(17) 133	(7) 42	(10) 91	100.0%	0	進学 3	(2)
薬学部	薬学科(6年制)	121	47	74	109	40	69	(8) 109	(4) 40	(4) 69	100.0%	0	進学 0	(1)
	計	121	47	74	109	40	69	(8) 109	(4) 40	(4) 69	100.0%	0	進学 0	(1)
大田原キャンパス 合計		772	264	508	720	243	477	(129) 720	(34) 243	(95) 477	100.0%	0	進学 15	(12)
成田保健医療学部	看護学科	103	9	94	97	9	88	(52) 97	(4) 9	(48) 88	100.0%	0	進学 5	
	理学療法学科	82	36	46	79	33	46	(9) 79	(4) 33	(5) 46	100.0%	0	進学 1	(10)
	作業療法学科	47	11	36	45	10	35	(9) 45	(1) 10	(8) 35	100.0%	0	進学 0	(1)
	言語聴覚学科	38	3	35	38	3	35	(3) 38	(0) 3	(3) 35	100.0%	0	進学 0	
	医学検査学科	85	25	60	65	17	48	(18) 65	(5) 17	(13) 48	100.0%	0	進学 11	(3)
成田キャンパス合計		355	84	271	324	72	252	(91) 324	(14) 72	(77) 252	100.0%	0	進学 17	(14)
東京赤坂キャンパス	心理学科	58	10	48	32	8	24	(4) 32	(0) 8	(4) 24	100.0%	0	進学 2	
	医療マネジメント科	66	27	39	59	23	36	(6) 59	(4) 23	(2) 36	100.0%	0	進学 2	
東京赤坂キャンパス合計		124	37	87	91	31	60	(10) 91	(4) 31	(6) 60	100.0%	0	進学 26	(0)
小田原保健医療学部	看護学科	82	13	69	80	13	67	(33) 80	(4) 13	(29) 67	100.0%	0	進学 2	
	理学療法学科	79	36	43	78	35	43	(7) 78	(3) 35	(4) 43	100.0%	0	進学 0	(1)
	作業療法学科	33	7	26	33	7	26	(3) 33	(1) 7	(2) 26	100.0%	0	進学 0	
小田原キャンパス合計		194	56	138	191	55	136	(43) 191	(8) 55	(35) 136	100.0%	0	進学 2	(1)
福岡保健医療学部	理学療法学科	78	43	35	78	43	35	(7) 78	(4) 43	(3) 35	100.0%	0	進学 0	(1)
	作業療法学科	32	13	19	32	13	19	(1) 32	(1) 13	(1) 19	100.0%	0	進学 0	
	言語聴覚学科	35	3	32	35	3	32	(3) 35	(2) 3	(1) 32	100.0%	0	進学 0	
	医学検査学科	65	21	44	56	19	37	(9) 56	(1) 19	(8) 37	100.0%	0	進学 5	(1)
大川キャンパス合計		210	80	130	201	78	123	(20) 201	(8) 78	(12) 123	100.0%	0	進学 4	(2)
全キャンパス合計		1,655	521	1,134	1,527	479	1,048	(293) 1,527	(68) 479	(225) 1,048	100.0%	0	進学 65	(29)

2022年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 就職決定状況・進路状況

2023年5月1日現在

区分	卒業生数			就職希望者数			就職決定者数			就職率 (%)	進路未定者数	備考	
	課程・学科	計	男	女	計	男	女	計	男				
医療専門課程(3年)看護学科	47	8	39	46	8	38	(36) 46	(6) 8	(30) 38	100.0%	0	進学 1	
												その他 0	

【注1】就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合
【注3】進学()内は就職し、かつ進学する人数【注2】就職決定者数欄の()内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数
【注4】その他は、就職・進学を希望しない人数

本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績（2022年度）

(注) 人数は、科目ごとの受講生の合計

(注) 延べ人数は、科目ごとの「人数×日数/1人」の合計

○国際医療福祉大学病院

学部名	学科名等	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	12	416	2,495	2,617
	理学療法学科	3	94	1,453	1,344
	作業療法学科	6	209	750	784
	言語聴覚学科	3	9	160	300
	視機能療法学科	2	279	629	635
	放射線情報科学科	3	39	627	463
	計	29	1,046	6,114	6,143
医療福祉学部	医療福祉・マサリマ外科	2	17	253	177
薬学部	薬学科	1	18	990	1,314
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	1	6	107	0
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	1	3	135	90
	放射線情報科学科	0	0	0	0
	計	2	9	242	90
医学部	医学科	3	145	13,160	9,741
福岡保健医療学部	理学療法学科	1	4	160	320
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	4	160	320
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	5	18	258	377
	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	0
	計	5	18	258	377
薬学研究科	医療・生命薬学専攻	0	0	0	0
薬科学研究科	生命薬科学専攻	0	0	0	0
塩谷看護専門学校	看護学科	5	153	1,235	985
合計		48	1,410	22,412	19,147

○国際医療福祉大学塩谷病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	5	150	978	630
	理学療法学科	3	70	1,806	1,224
	作業療法学科	6	98	669	849
	言語聴覚学科	2	19	167	300
	視機能療法学科	2	18	268	197
	放射線情報科学科	2	10	114	129
	計	20	365	4,002	3,329
医療福祉学部	医療福祉・マサリマ外科	2	18	42	120
薬学部	薬学科	2	87	774	686
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	0
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	1	6	90	135
	計	1	6	90	135
医学部	医学科	1	119	2,492	2,262
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	1	1	20	27
	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	0
	計	1	1	20	27
塩谷看護専門学校	看護学科	7	190	1,468	1,631
合計		34	786	8,888	8,190

○国際医療福祉大学成田病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	作業療法学科	0	0	0	0
	放射線情報科学科	1	1	52	0
	計	1	1	52	0
薬学部	薬学科	1	4	220	216
成田看護学部	看護学科	12	219	1,119	759
成田保健医療学部	理学療法学科	14	203	1,318	270
	作業療法学科	8	127	636	0
	言語聴覚学科	6	18	468	69
	医学検査学科	0	0	0	900
	放射線・情報科学科	4	102	1,021	180
	計	32	450	3,443	1,419
特別専攻科	臨床工学特別専攻科	3	16	205	90
医学部	医学科	3	239	25,965	25,940
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	0	0	0	0
	医療マネジメント学科	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
小田原保健医療学部	作業療法学科	1	2	70	0
医療福祉学研究所	保健医療学専攻	2	15	112	0
	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	0
	計	2	15	112	0
合計		55	946	31,186	28,424

○国際医療福祉大学市川病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	1	4	21	45
	理学療法学科	0	0	0	0
	作業療法学科	2	2	58	28
	言語聴覚学科	1	3	30	70
	視機能療法学科	0	0	0	0
	放射線情報科学科	1	1	33	34
	計	5	10	142	177
医療福祉学部	医療福祉・マシ M1 学科	0	0	0	0
薬学部	薬学科	1	6	330	330
成田看護学部	看護学科	7	205	1,161	1,594
成田保健医療学部	理学療法学科	7	47	580	713
	作業療法学科	7	124	408	403
	言語聴覚学科	3	19	233	202
	医学検査学科	2	6	190	100
	計	19	196	1,411	1,418
医学部	医学科	4	224	2,353	1,736
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	医療マネジメント学科	1	8	80	10
小田原保健医療学部	看護学科	0	0	0	0
	理学療法学科	1	2	28	206
	作業療法学科	3	9	163	120
	計	4	11	191	326
福岡保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	172
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	0	0	0	172
医療福祉学研究所	保健医療学専攻	1	2	39	58
	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	0
	計	1	2	39	58
合計		42	662	5,707	5,821

○国際医療福祉大学三田病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	1	6	114	45
	理学療法学科	1	14	350	0
	作業療法学科	1	4	110	48
	言語聴覚学科	1	2	20	80
	視機能療法学科	1	2	30	118
	放射線情報科学科	3	8	320	450
	計	8	36	944	741
医療福祉学部	医療福祉・マシ M/A 学科	0	0	0	0
薬学部	薬学科	1	11	550	385
成田看護学部	看護学科	3	73	480	1,042
成田保健医療学部	理学療法学科	4	22	424	360
	作業療法学科	5	61	119	199
	言語聴覚学科	3	11	120	358
	医学検査学科	1	6	270	270
	計	13	100	933	1,187
	医学部	医学科	1	98	5,403
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	1	59	59	58
	医療マネジメント学科	0	0	0	74
	計	1	59	59	132
小田原保健医療学部	看護学科	3	71	710	593
	理学療法学科	3	54	511	315
	作業療法学科	3	5	155	190
	計	9	130	1,376	1,098
福岡保健医療学部	理学療法学科	1	4	180	160
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	4	180	160
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	7	14	372	558
	医療福祉経営専攻	1	6	24	3
	臨床心理学専攻	1	8	58	0
	計	7	20	454	561
医学研究科	公衆衛生学専攻	0	0	0	0
	医学専攻	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
薬学研究科	医療・生命薬学専攻	0	0	0	0
薬科学研究科	生命薬科学専攻	0	0	0	0
合計		46	539	10,379	9,721

○国際医療福祉大学熱海病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	0	0	0	0
	理学療法学科	1	2	60	0
	作業療法学科	0	0	0	148
	言語聴覚学科	2	2	80	200
	視機能療法学科	1	4	120	118
	放射線情報科学科	0	0	0	172
	計	4	8	260	638
医療福祉学部	医療福祉・マシ M/A 学科	0	0	0	0
薬学部	薬学科	1	7	371	330
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	30
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	80
	医学検査学科	1	2	90	90
	計	1	2	90	200
医学部	医学科	1	88	873	1,450
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	0	0	0	0
	医療マネジメント学科	0	0	0	16
	計	0	0	0	16
小田原保健医療学部	看護学科	6	449	2,161	956
	理学療法学科	4	27	585	715
	作業療法学科	5	4	200	459
	計	15	480	2,946	2,130
福岡保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	160
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	0	0	0	160
医療福祉学研究所	保健医療学専攻	0	0	0	15
	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	0
	計	0	0	0	15
合計		22	585	4,540	4,939

○にしなすの総合在宅ケアセンター

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	2	15	191	110
	理学療法学科	2	25	627	201
	作業療法学科	6	4	120	536
	言語聴覚学科	2	0	0	80
	視機能療法学科	0	0	0	0
	放射線情報科学科	0	0	0	0
	計	12	44	938	927
塩谷看護専門学校	看護学科	1	34	220	70
合計		13	78	1,158	997

○しおや総合在宅ケアセンター

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	1	19	30	87
	理学療法学科	2	22	95	276
	作業療法学科	1	8	79	354
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	視機能療法学科	0	0	0	0
	放射線情報科学科	0	0	0	0
	計	4	49	204	717
塩谷看護専門学校	看護学科	2	47	115	93
合計		6	96	319	810

○介護医療院マロニエ苑

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	1	17	221	-
	理学療法学科	1	5	70	-
	作業療法学科	0	0	0	-
	言語聴覚学科	0	0	0	-
	視機能療法学科	0	0	0	-
	放射線・情報科学科	0	0	0	-
	計	2	22	291	-
医療福祉学部	医療福祉・マロニエ学科	0	0	0	-
成田看護学部	看護学科	0	0	0	-
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	-
	作業療法学科	0	0	0	-
	言語聴覚学科	0	0	0	-
	医学検査学科	0	0	0	-
	計	0	0	0	-
塩谷看護専門学校	看護学科	0	0	0	-
合計		2	22	291	-

○介護老人保健施設マロニエ苑

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	1	75	600	152
	理学療法学科	2	9	158	0
	作業療法学科	2	8	100	63
	言語聴覚学科	0	3	21	0
	視機能療法学科	0	0	0	0
	放射線・情報科学科	0	0	0	0
	計	5	95	879	215
医療福祉学部	医療福祉・マロニエ学科	1	19	30	46
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	0
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
塩谷看護専門学校	看護学科	0	0	0	0
合計		6	114	909	261

○国際医療福祉大学クリニック

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	言語聴覚学科	6	311	3,527	4,040
成田保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	0	0
合計		6	311	3,527	4,040

附属病院の診療等実績の状況

1. 国際医療福祉大学病院（栃木県那須塩原市）

2023年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2022年度	941	971	949	987	988	995	981	1,024	960	969	973	952	11,690	974
	2021年度	907	933	929	958	942	981	949	1,008	957	993	978	963	11,499	958
平均入院患者数	2022年度	275	286	288	303	277	280	298	293	291	293	303	281	3,468	289
	2021年度	310	314	303	305	301	293	293	293	285	293	267	276	3,533	294
手術件数	2022年度	310	336	392	352	362	335	343	364	347	327	330	388	4,186	349
	2021年度	333	297	340	355	343	327	368	360	368	331	329	383	4,134	345
平均在院日数	2022年度	10.1	10.3	9.5	10.6	9.3	10.0	10.2	10.0	9.6	11.1	10.7	9.9	121.3	10.1
	2021年度	10.8	11.3	10.4	10.0	10.9	10.2	9.9	10.0	10.0	11.1	10.9	10.2	125.7	10.5
入院患者件数	2022年度	805	869	930	873	921	848	905	876	900	855	787	864	10,433	869
	2021年度	859	857	888	928	867	861	907	878	851	846	675	854	10,271	856
時間外・救急件数	2022年度	389	403	366	527	543	450	446	425	472	380	358	380	5,139	428
	2021年度	387	450	408	538	421	370	395	374	376	373	286	325	4,703	392
分娩件数	2022年度	28	39	38	35	43	35	42	37	36	33	31	41	438	37
	2021年度	39	48	45	44	52	43	43	34	33	42	36	33	492	41
PET-CT件数	2022年度	78	64	61	70	74	66	76	63	74	51	62	72	811	68
	2021年度	58	47	73	70	62	67	67	63	78	63	63	71	782	65

2. 国際医療福祉大学塩谷病院（栃木県矢板市）

2023年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2022年度	446	462	430	441	454	479	467	503	477	456	481	471	5,567	464
	2021年度	447	455	443	482	479	475	448	493	486	507	499	468	5,682	474
平均入院患者数	2022年度	149	144	139	136	135	131	135	141	137	147	154	136	1,684	140
	2021年度	147	154	142	151	164	165	172	166	170	166	168	168	1,933	161
手術件数	2022年度	80	69	100	74	103	89	112	106	79	72	82	91	1,057	88
	2021年度	77	76	102	79	95	85	107	90	91	81	78	90	1,051	88
平均在院日数	2022年度	16.9	16.8	16.8	21.3	15.8	15.7	17.3	17.5	16.1	20.4	18.6	16.1	209.3	17.4
	2021年度	16.0	15.0	14.0	15.0	15.0	16.0	16.0	17.0	17.0	18.0	18.0	19.0	196.0	16.3
入院患者件数	2022年度	185	193	187	143	209	179	202	182	196	188	190	195	2,249	187
	2021年度	196	223	217	217	249	224	224	237	207	221	204	195	2,614	218
時間外・救急件数	2022年度	176	240	174	211	227	202	174	186	199	220	145	135	2,289	191
	2021年度	192	268	200	297	278	224	215	208	199	230	194	181	2,686	224
分娩件数	2022年度														
	2021年度														
PET-CT件数	2022年度														
	2021年度														

3. 国際医療福祉大学成田病院（千葉県成田市）

2023年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2022年度	905	985	943	987	959	1,015	990	1,013	1,032	1,051	1,069	1,046	11,994	999
	2021年度	687	724	717	775	774	828	810	886	907	926	929	923	9,886	824
平均入院患者数	2022年度	283	295	320	331	345	334	332	351	364	344	356	330	3,986	332
	2021年度	207	234	235	245	256	252	247	246	273	289	284	248	3,016	251
手術件数	2022年度	425	436	521	469	512	478	551	538	586	544	537	594	6,191	516
	2021年度	349	363	392	404	417	427	462	435	484	476	421	462	5,092	424
平均在院日数	2022年度	9.9	10.1	9.9	10.1	9.9	10.1	9.9	9.7	9.3	9.4	9.7	9.8	117.7	9.8
	2021年度	10.3	10.2	10.0	10.0	10.0	10.2	10.2	9.9	9.3	9.3	9.5	9.9	118.8	9.9
入院患者件数	2022年度	791	822	917	880	1,025	869	973	1,052	1,060	1,016	914	969	11,288	941
	2021年度	646	713	720	776	775	720	776	801	912	994	766	760	9,359	780
時間外・救急件数	2022年度	359	395	382	589	635	414	392	448	558	584	406	382	5,544	462
	2021年度	244	252	231	313	353	260	305	297	372	341	326	275	3,569	297
分娩件数	2022年度	10	11	9	4	13	6	14	15	16	6	8	10	122	10.2
	2021年度	11	6	3	15	6	6	12	8	3	9	14	7	100	8.3
PET-CT件数	2022年度	75	80	100	87	96	90	102	108	98	99	93	99	1,127	93.9
	2021年度	62	55	61	75	56	69	69	85	87	91	58	90	858	71.5

4. 国際医療福祉大学市川病院（千葉県市川市）

2023年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2022年度	290	308	272	337	308	303	277	324	311	308	291	276	3,606	300
	2021年度	283	293	272	294	313	297	271	304	277	333	334	304	3,574	298
平均入院患者数	2022年度	161	154	162	175	175	166	169	174	174	174	182	168	2,031	169
	2021年度	168	160	154	159	162	162	162	168	177	176	178	170	1,996	166
手術件数	2022年度	73	70	88	92	79	56	57	79	63	71	61	82	871	72.6
	2021年度	61	41	54	41	45	48	47	64	65	59	57	64	646	54
平均在院日数	2022年度	17	18	17	18	18	18	18	19	16	18	21	17	215	18
	2021年度	17	24	18	21	19	18	21	21	19	22	21	20	240	20.0
入院患者件数	2022年度	329	313	323	331	332	334	344	359	357	357	346	362	4,087	341
	2021年度	293	277	271	265	275	301	295	305	322	300	297	314	3,515	293
時間外・救急件数	2022年度	101	64	91	85	83	63	79	71	129	116	94	103	1,079	89.9
	2021年度	49	39	55	49	58	43	50	54	56	65	69	70	657	54.8
分娩件数	2022年度														
	2021年度														
PET-CT件数	2022年度														
	2021年度														

5. 国際医療福祉大学三田病院（東京都港区）

2023年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2022年度	847	888	872	868	825	899	882	903	901	911	934	918	10,647	887
	2021年度	851	871	878	894	841	902	862	922	911	919	899	898	10,648	887
平均入院患者数	2022年度	200	195	211	223	191	189	199	219	205	186	217	196	2,430	203
	2021年度	228	208	216	229	224	226	227	226	220	210	221	219	2,653	221
手術件数	2022年度	267	255	303	309	300	286	294	319	299	286	301	354	3,573	297.8
	2021年度	295	277	288	291	305	305	315	320	318	309	286	329	3,638	303
平均在院日数	2022年度	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	146	12
	2021年度	13	13	13	13	12	13	13	13	13	12	13	13	152	12.7
入院患者件数	2022年度	496	523	595	584	545	510	564	584	517	522	540	549	6,529	544
	2021年度	552	522	570	588	589	575	535	584	546	583	523	577	6,744	562
時間外・救急件数	2022年度	195	243	231	275	246	286	230	199	270	243	140	146	2,704	225.3
	2021年度	130	200	155	201	226	220	224	198	220	266	209	193	2,442	203.5
分娩件数	2022年度														
	2021年度														
PET-CT件数	2022年度	109	128	163	117	105	140	143	124	134	143	119	134	1,559	130
	2021年度	125	137	154	125	151	122	153	151	137	135	127	127	1,644	137

6. 国際医療福祉大学熱海病院（静岡県熱海市）

2023年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2022年度	528	550	531	538	528	543	507	529	519	525	526	531	6,356	530
	2021年度	571	562	574	548	551	569	535	563	558	553	552	550	6,685	557
平均入院患者数	2022年度	153	158	170	172	145	156	162	162	161	173	176	170	1,958	163
	2021年度	202	197	184	188	195	178	181	177	185	181	183	170	2,219	185
手術件数	2022年度	155	150	157	156	128	142	172	165	165	136	147	177	1,850	154.2
	2021年度	181	146	153	142	171	154	177	149	157	160	140	171	1,901	158
平均在院日数	2022年度	13	13	13	13	16	15	13	15	13	16	14	14	169	14
	2021年度	12	13	12	12	13	14	12	13	12	13	13	14	154	12.9
入院患者件数	2022年度	153	158	170	172	145	156	162	162	161	173	176	170	1,958	163
	2021年度	202	197	184	188	194	178	181	177	185	181	183	170	2,217	185
時間外・救急件数	2022年度	202	242	194	317	267	262	218	215	271	334	230	237	2,989	249.1
	2021年度	214	245	192	287	278	187	189	211	242	308	188	215	2,756	229.7
分娩件数	2022年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2021年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
PET-CT件数	2022年度	36	35	46	30	35	32	33	36	41	36	23	25	408	34
	2021年度	49	29	40	39	34	29	37	37	17	55	34	40	440	37

財務の概要（2022年度）

（1）決算の概要

①資金収支計算書

（単位：百万円）

収入の部	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
学生生徒等納付金収入	13,030	14,160	15,033	15,086	15,826
手数料収入	508	566	525	528	511
寄付金収入	1,174	1,260	1,450	572	957
補助金収入	3,681	1,885	7,500	8,910	8,538
資産売却収入	5	10	362	77	1
付随事業・収益事業収入	1,082	1,272	1,427	1,856	1,451
医療収入	47,886	49,450	55,736	65,846	68,078
受取利息・配当金収入	0	0	0	0	0
雑収入	642	688	851	891	1,039
借入金等収入	8,600	2,900	2,200	500	300
前受金収入	11,652	12,499	12,654	13,326	13,648
その他の収入	2,189	1,901	3,403	6,986	6,065
資金収入調整勘定	△ 12,332	△ 13,742	△ 19,726	△ 18,449	△ 18,111
前年度繰越支払資金	24,203	31,772	33,130	31,936	40,675
収入の部合計	102,320	104,621	114,545	128,065	138,978

支出の部	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
人件費支出	27,174	28,691	31,390	33,058	34,247
教育研究経費支出	9,836	9,284	11,582	14,226	15,683
医療経費支出	19,547	20,876	24,176	28,865	31,032
管理経費支出	4,189	4,877	4,341	4,828	4,946
借入金等利息支出	110	130	125	111	98
借入金等返済支出	2,716	2,965	3,817	2,512	2,312
施設関係支出	250	4,212	421	361	476
設備関係支出	3,892	2,940	6,538	3,019	2,082
資産運用支出	0	10	4	0	0
その他の支出	6,987	3,420	6,488	7,385	7,592
資金支出調整勘定	△ 4,153	△ 5,914	△ 6,272	△ 6,975	△ 5,014
翌年度繰越支払資金	31,772	33,130	31,936	40,675	45,523
支出の部合計	102,320	104,621	114,545	128,065	138,978

②活動区分資金収支計算書

（単位：百万円）

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
教育活動による資金収支					
教育活動資金収入計	66,093	69,227	81,434	92,895	96,044
教育活動資金支出計	60,693	63,721	71,485	80,940	85,894
差引	5,400	5,506	9,949	11,955	10,150
調整勘定等	1,978	686	△ 1,587	1,441	△ 541
教育活動資金収支差額(A)	7,378	6,192	8,362	13,396	9,609
施設整備等活動による資金収支					
施設整備等活動資金収入計	1,834	56	1,362	863	328
施設設備等活動資金支出計	4,142	7,152	6,959	3,380	2,559
差引	△ 2,308	△ 7,096	△ 5,597	△ 2,517	△ 2,230
調整勘定等	△ 3,262	2,551	△ 2,496	△ 181	△ 586
施設設備等活動資金収支差額(B)	△ 5,570	△ 4,545	△ 8,093	△ 2,698	△ 2,817
小計(A+B)	1,808	1,647	269	10,698	6,793
その他の活動による資金収支					
その他の活動資金収入計	8,988	3,046	2,703	926	670
その他の活動資金支出計	3,228	3,346	4,153	2,884	2,621
差引	5,760	△ 300	△ 1,450	△ 1,958	△ 1,951
調整勘定等	1	11	△ 13	△ 1	6
その他の活動資金収支差額(C)	5,761	△ 289	△ 1,463	△ 1,959	△ 1,944
支払資金の増減額(A+B+C)	7,569	1,358	△ 1,194	8,739	4,848
前年度繰越支払資金	24,203	31,772	33,130	31,936	40,675
翌年度繰越支払資金	31,772	33,130	31,936	40,675	45,523

③事業活動収支計算書

(単位：百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
教育活動収支	事業活動収入の部					
	学生生徒等納付金	13,030	14,160	15,032	15,086	15,826
	手数料	508	566	525	528	511
	寄付金	1,176	1,261	1,451	566	963
	補助金	1,851	1,839	6,500	8,134	8,211
	事業収入	1,081	1,272	1,427	1,856	1,447
	医療収入	47,886	49,450	55,736	65,846	68,078
	雑収入	563	685	763	883	1,015
	教育活動収入計	66,095	69,233	81,435	92,899	96,051
	事業活動支出の部					
	人件費	27,267	28,809	31,531	33,260	34,386
	教育研究経費	13,681	13,443	16,023	18,903	20,433
	医療経費	19,353	20,700	23,611	28,736	31,011
管理経費	4,355	5,119	4,699	5,154	5,356	
その他	6	9	14	19	20	
教育活動支出計	64,662	68,080	75,877	86,072	91,206	
教育活動収支差額	1,433	1,153	5,557	6,827	4,844	
教育活動外収支	事業活動収入の部					
	受取利息・配当金等	0	0	1	1	5
	教育活動外収入計	0	0	1	1	5
	事業活動支出の部					
	借入金等利息等	110	130	125	111	98
	教育活動外支出計	110	130	125	111	98
教育活動外収支差額	△ 110	△ 130	△ 124	△ 110	△ 93	
経常収支差額	1,323	1,023	5,433	6,717	4,751	
特別収支	事業活動収入の部					
	資産売却差額	5	1	0	0	1
	その他の特別収入	1,938	83	1,287	862	498
	特別収入計	1,943	84	1,287	862	498
	事業活動支出の部					
	資産処分差額	214	75	90	83	68
	その他の特別支出	7	6	12	267	15
	特別支出計	221	81	102	350	83
	特別収支差額	1,722	3	1,185	512	415
	予備費	0	0	0	0	0
基本金組入前当年度収支差額 ※1	3,045	1,026	6,618	7,229	5,166	
基本金組入額合計	△ 8,213	△ 4,107	△ 8,416	△ 4,933	△ 4,331	
当年度収支差額	△ 5,168	△ 3,081	△ 1,799	2,296	835	
前年度繰越収支差額	△ 22,543	△ 27,710	△ 30,792	△ 32,590	△ 30,294	
基本金取崩額	0	0	0	0	0	
翌年度繰越収支差額	△ 27,710	△ 30,792	△ 32,590	△ 30,294	△ 29,459	

[企業会計に置き替えた財政指標]

内部留保の状況

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
基本金組入前当年度収支差額	3,045	1,026	6,618	7,229	5,166
減価償却費+資産除却(B)	4,409	4,482	4,889	5,119	5,181
減価償却前基本金組入前 当年度収支差額(A+B)	7,454	5,508	11,507	12,348	10,347

※基本金組入前当年度収支差額：固定資産の取得により組入れた基本金を除く、企業会計の当期損益に該当するもの

④貸借対照表

(単位：百万円)

		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
資産の部	固定資産	92,550	95,353	97,320	95,552	92,907
	有形固定資産	90,620	93,279	95,195	93,465	90,724
	土地	15,548	15,548	15,552	15,552	15,552
	建物	56,923	59,261	57,435	55,912	54,486
	構築物	1,483	1,426	1,316	1,221	1,126
	教育研究用機器備品	14,373	14,722	18,319	18,199	17,070
	管理用機器備品	677	692	856	886	805
	図書	1,322	1,467	1,575	1,575	1,626
	車両	90	100	88	66	56
	建設仮勘定	204	62	54	54	3
	特定資産	-	-	-	-	-
	その他の固定資産	1,930	2,075	2,126	2,087	2,183
	有価証券	769	779	782	782	782
	その他の固定資産	1,161	1,296	1,344	1,305	1,401
	流動資産	35,200	37,138	40,925	48,954	52,928
	現金預金	31,772	33,130	31,936	40,675	45,523
その他の流動資産	3,428	4,009	8,989	8,279	7,405	
資産の部合計	127,750	132,492	138,245	144,506	145,834	
負債の部	固定負債	21,264	20,774	19,781	17,720	15,846
	長期借入金	18,850	17,760	17,208	15,196	13,482
	長期末払金	1,444	1,925	1,343	1,093	870
	退職給与引当金	967	1,086	1,226	1,428	1,491
	その他の固定負債	3	3	3	3	3
	流動負債	18,209	22,415	22,544	23,636	21,672
	短期借入金	2,053	3,077	2,012	2,012	1,714
	未払金	2,947	5,259	5,985	6,204	4,072
	前受金	11,653	12,509	12,661	13,328	13,658
	その他の流動負債	1,556	1,570	1,885	2,092	2,228
負債の部合計	39,473	43,189	42,325	41,356	37,519	
基本金	115,987	120,095	128,511	133,444	137,775	
繰越収支差額	△ 27,710	△ 30,792	△ 32,590	△ 30,294	△ 29,459	
純資産の部合計	88,277	89,303	95,921	103,150	108,316	
負債及び純資産の部合計	127,750	132,492	138,245	144,506	145,834	
※減価償却累計額	31,802	36,108	40,508	45,126	49,357	

⑤財務比率の推移

【事業活動収支計算書関係】

(単位：%)

比率名(下段：算式)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
人件費比率 (人件費) / (経常収入)	41.3	41.6	38.7	35.8	35.8
教育研究経費比率 (教育研究経費) / (経常収入)	20.7	19.4	19.7	20.3	21.3
管理経費比率 (管理経費) / (経常収入)	6.6	7.4	5.8	5.5	5.6
事業活動収支差額 (基本金組入前当年度収支差額) / (事業活動収入)	4.5	1.5	8.0	7.7	5.4
学生生徒等納付金比率 (学生生徒等納付金) / (医療収入除く経常収入)	71.6	71.6	58.5	55.8	56.6
経常収支差額比率 (経常収支差額) / (経常収入)	2.0	1.5	6.7	7.2	4.9

【貸借対照表関係】

比率名(下段：算式)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
運用財産余裕比率 (運用資産 - 外部負債) / (事業活動支出)	11.2	8.6	8.1	19.6	28.6
流動比率 (流動資産) / (流動負債)	193.3	165.7	181.5	207.1	244.2
総負債比率 (総負債) / (総資産)	30.9	32.6	30.6	28.6	25.7
前受金保有率 (現金預金) / (前受金)	272.7	264.8	252.2	305.2	333.3
基本金比率 (基本金) / (基本金要組入額)	90.9	89.0	90.8	92.1	93.5
積立率 (運用資産) / (要積立額)	99.3	91.2	78.4	89.1	91.1

(2) その他

①借入金の状況

(金額単位：円)

借入先	期末残高	返済期限	備考
日本私立学校振興・共済事業団	344,400,000	令和7年9月15日～ 令和8年9月15日	
独立行政法人福祉医療機構	68,800,000	令和10年1月10日	
その他市中銀行	14,782,636,000	—	
合計	15,195,836,000		

②寄付金の状況

(金額単位：円)

種類	件数	金額	備考
教育充実基金	47	433,364,061	
医療充実基金	116	69,691,650	
その他（一般寄付金）	16	254,018,302	
一般寄付金 計	179	757,074,013	
創立25周年記念募金	83	13,130,000	
奨学寄付金	198	95,827,837	
その他（特別寄付金）	34	90,944,724	
特別寄付金 計	315	199,902,561	
合計	494	956,976,574	

③補助金の状況

(金額単位：円)

交付者	内容	金額	備考
日本私立学校振興・共済事業団	経常費補助金等	1,948,138,100	
文部科学省、厚生労働省、他	医療施設運営費等補助金等	32,910,143	
国庫補助金 計		1,981,048,243	
地方公共団体	運営費補助金等	6,229,620,109	
文部科学省、他	施設設備整備費補助金	327,519,000	
合計		8,538,187,352	

校地校舎面積（2023年3月末）

1. 校地面積		単位：㎡
【所有】		
大田原キャンパス	面積	230,312.00
小田原キャンパス		22,597.00
大川キャンパス		63,260.22
塩谷看護専門学校		2,570.71
那須セミナーハウス		87,882.00
塩谷病院		32,938.25
熱海病院		25,558.43
市川病院		22,671.32
小計		487,789.93
【賃借】		
小田原キャンパス	面積	3,570.04
成田キャンパス		33,267.89
東京赤坂キャンパス		6,640.09
大川キャンパス		3,234.79
塩谷専門学校		990.00
国際医療福祉大学病院		156,352.00
塩谷病院		2,057.00
三田病院		7,100.00
成田病院		151,565.47
小計		364,777.28
合計		852,567.21
2. 校舎面積		
【所有】		
大田原キャンパス	面積	76,426.62
成田キャンパス		75,766.66
東京赤坂キャンパス		11,480.70
小田原キャンパス		17,989.53
大川キャンパス		39,209.88
塩谷看護専門学校		2,899.03
那須セミナーハウス		6,460.04
国際医療福祉大学病院		7,052.63
塩谷病院		18,553.41
三田病院		35,503.74
熱海病院		23,256.87
市川病院		17,149.80
小計		331,748.91
【賃借】		
大田原キャンパス	面積	1,432.00
成田キャンパス		12,076.89
東京赤坂キャンパス		12,222.52
大川キャンパス		2,693.28
福岡キャンパス		3,313.56
国際医療福祉大学病院		54,932.53
三田病院		478.17
成田病院		105,678.81
東京事務所		2,869.83
職員宿舎		28,490.50
小計		224,188.09
合計		555,937.00